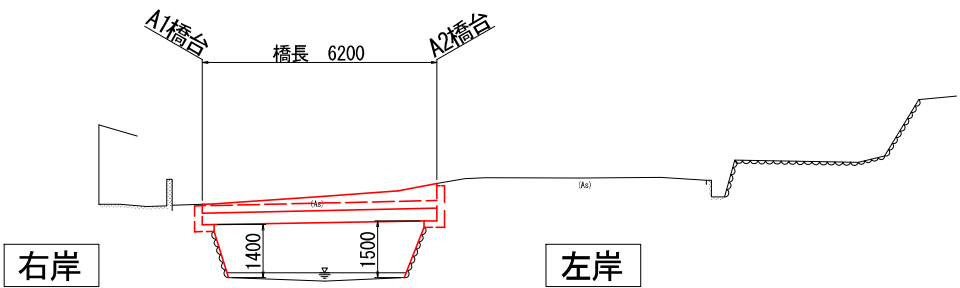
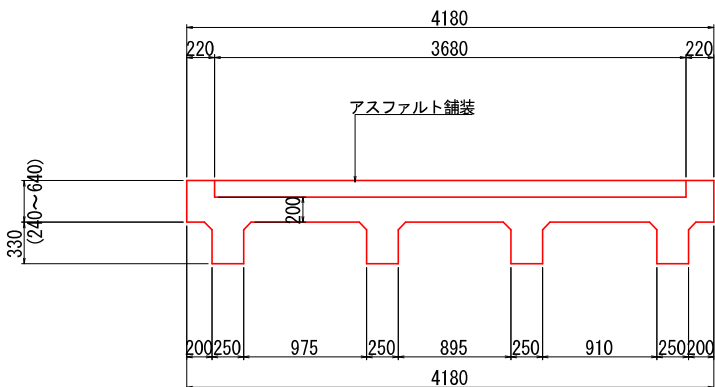


大谷1号線1号橋 現況一般図

側面図 S=1:100

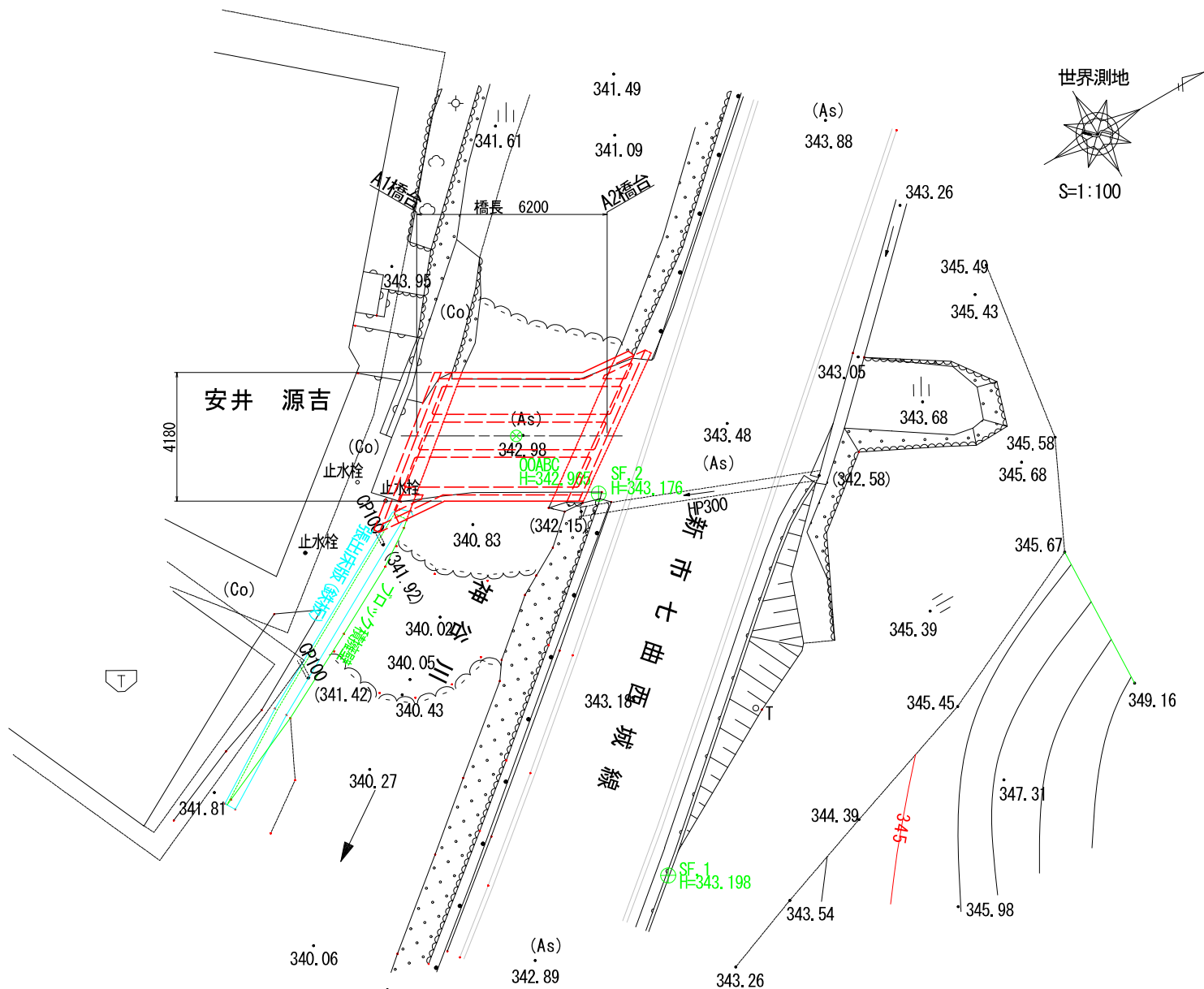


上部工断面図 S=1:30
(標準部)



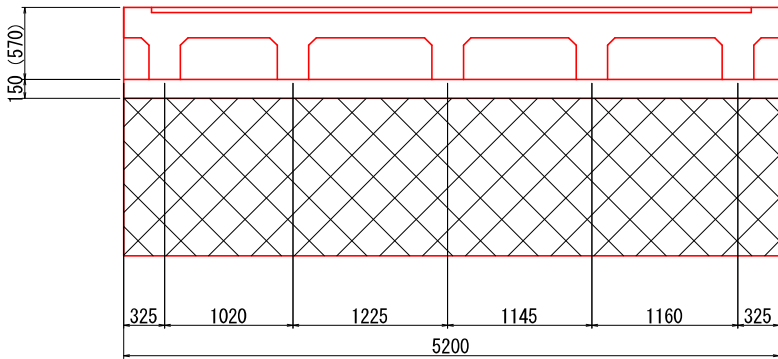
DL=335.00

平面図 S=1:100



上部工断面図 S=1:30
(下部工部)

起点側



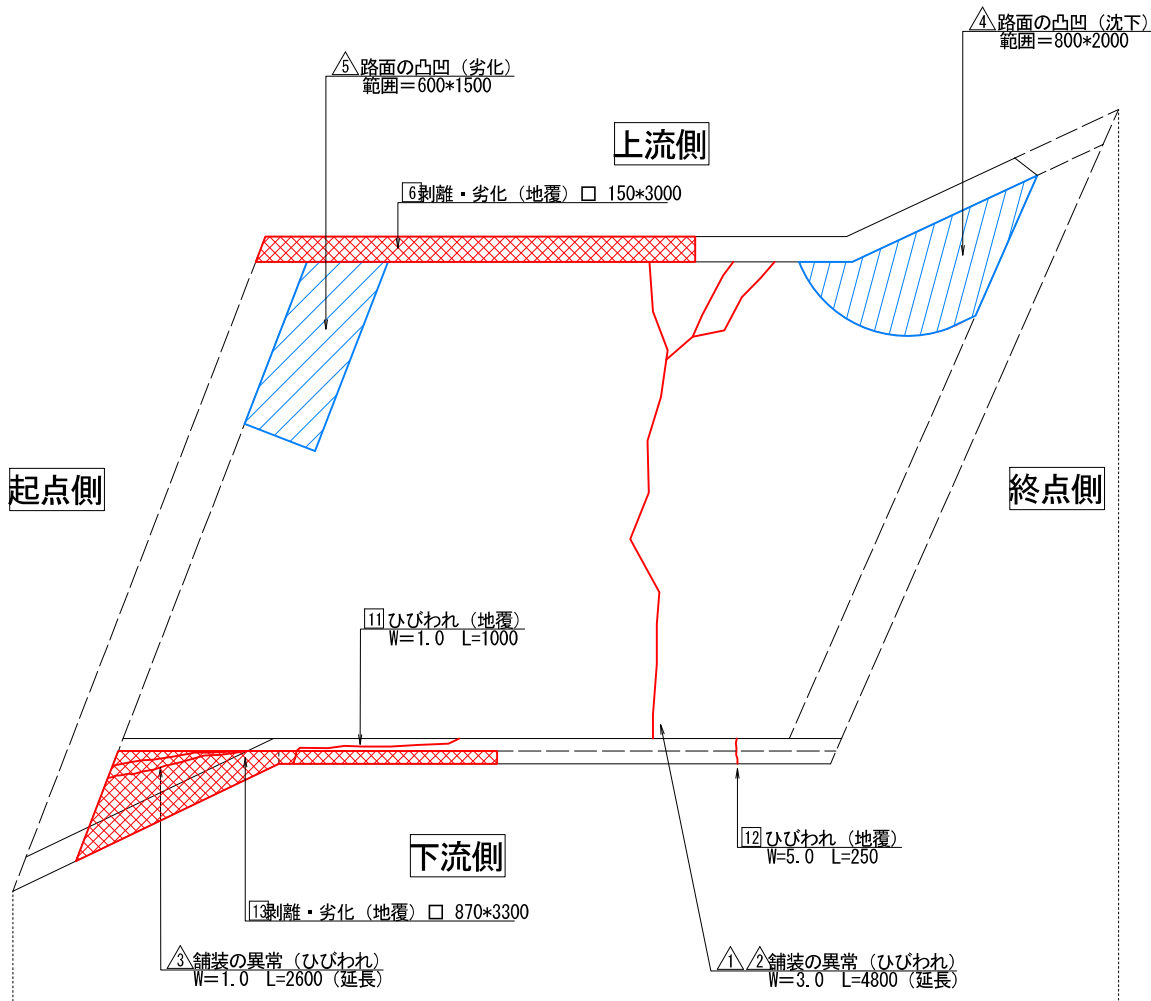
上流側

下流側

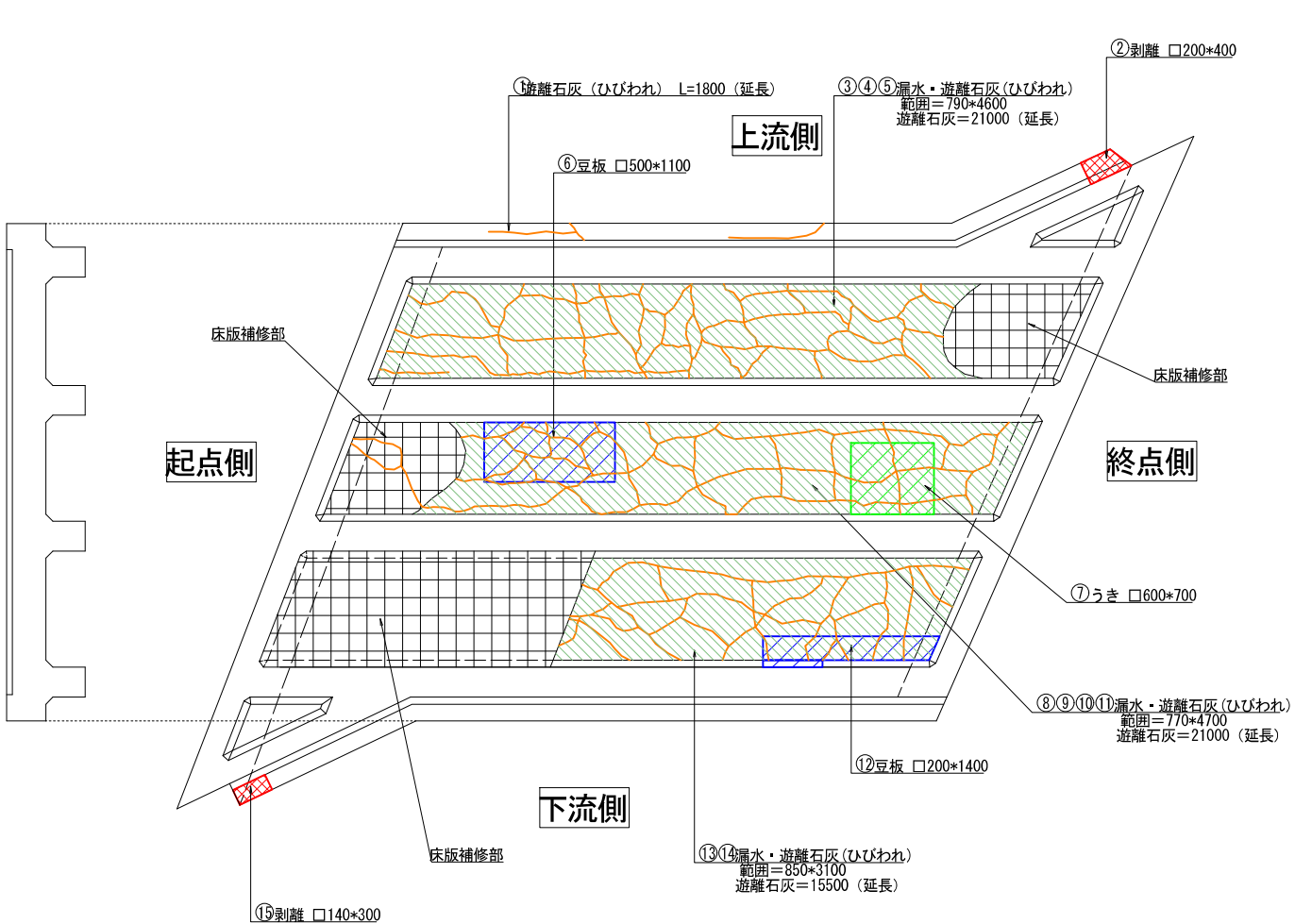
工事名	道路メンテナンス事業 令和3年度補正橋梁補修設計業務		
図面名	大谷1号線1号橋 現況一般図		
作成年月日	令和4年12月		
縮尺	図示	図面番号	1/14
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	神石高原町		

大谷1号線1号橋 損傷図（その1）
桁上面・桁下面（A1～A2） S=1:30

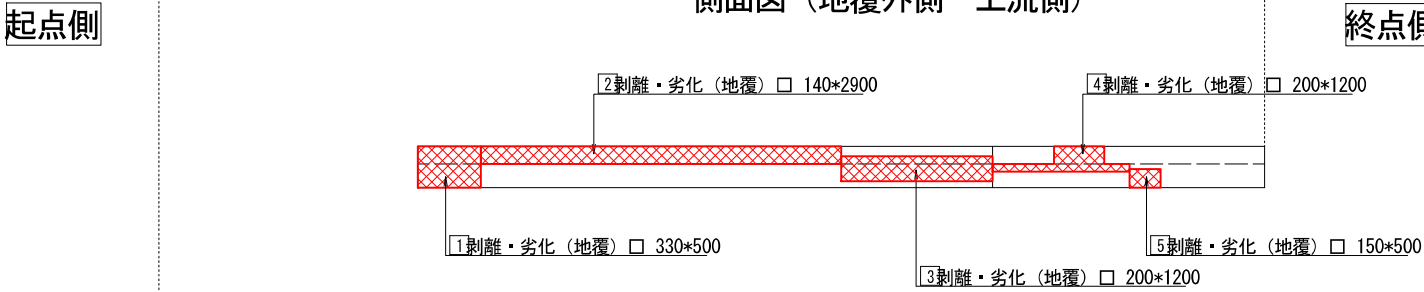
平面図（路面）



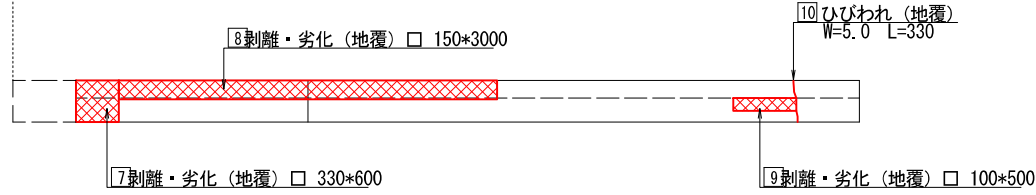
平面図（床版）



側面図（地覆外側 上流側）



側面図（地覆外側 下流側）



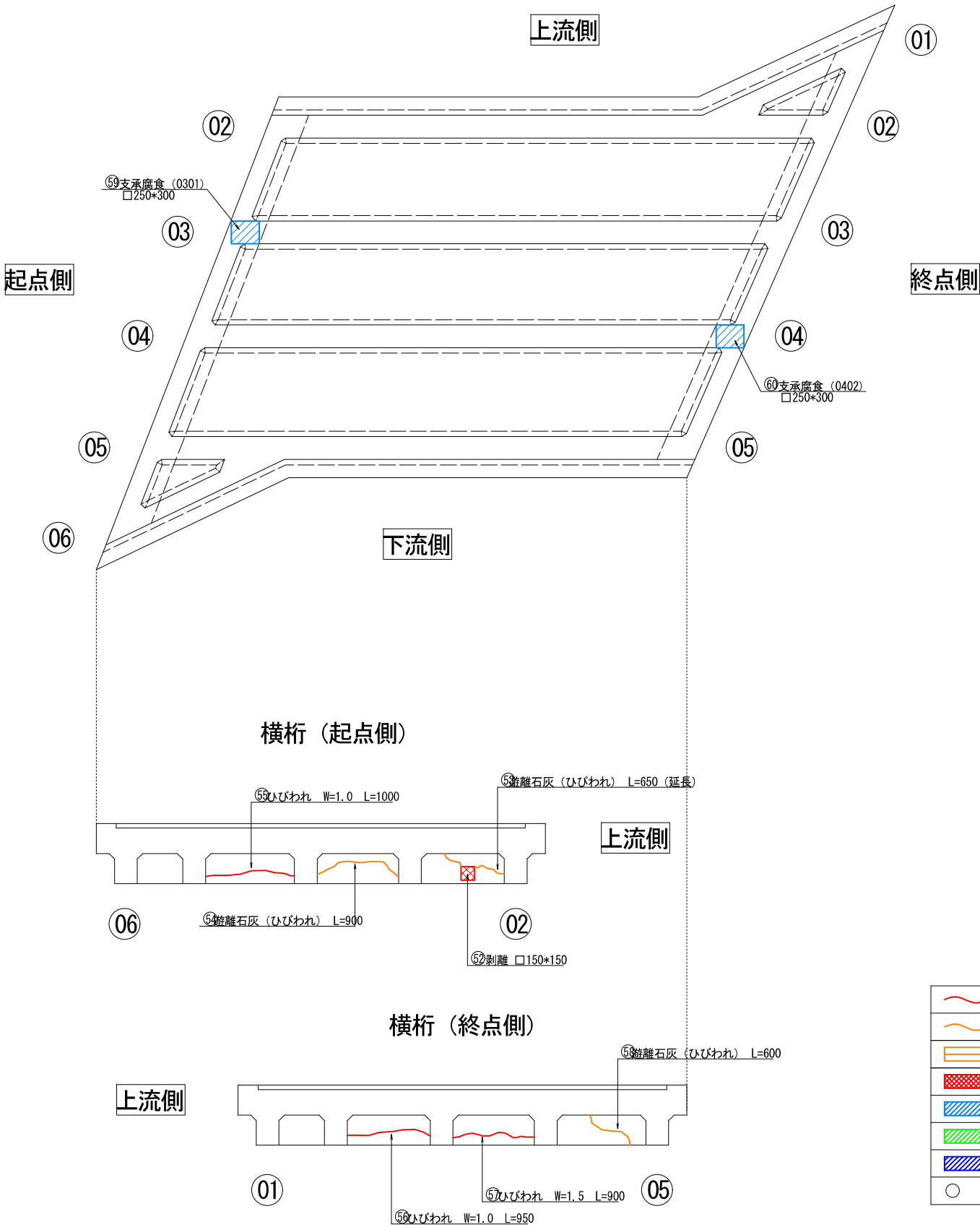
凡 例

	ひび割れ
	遊離石灰（ひび割れ）
	漏水
	剥離
	その他損傷
	うき
	豆板
	写真番号

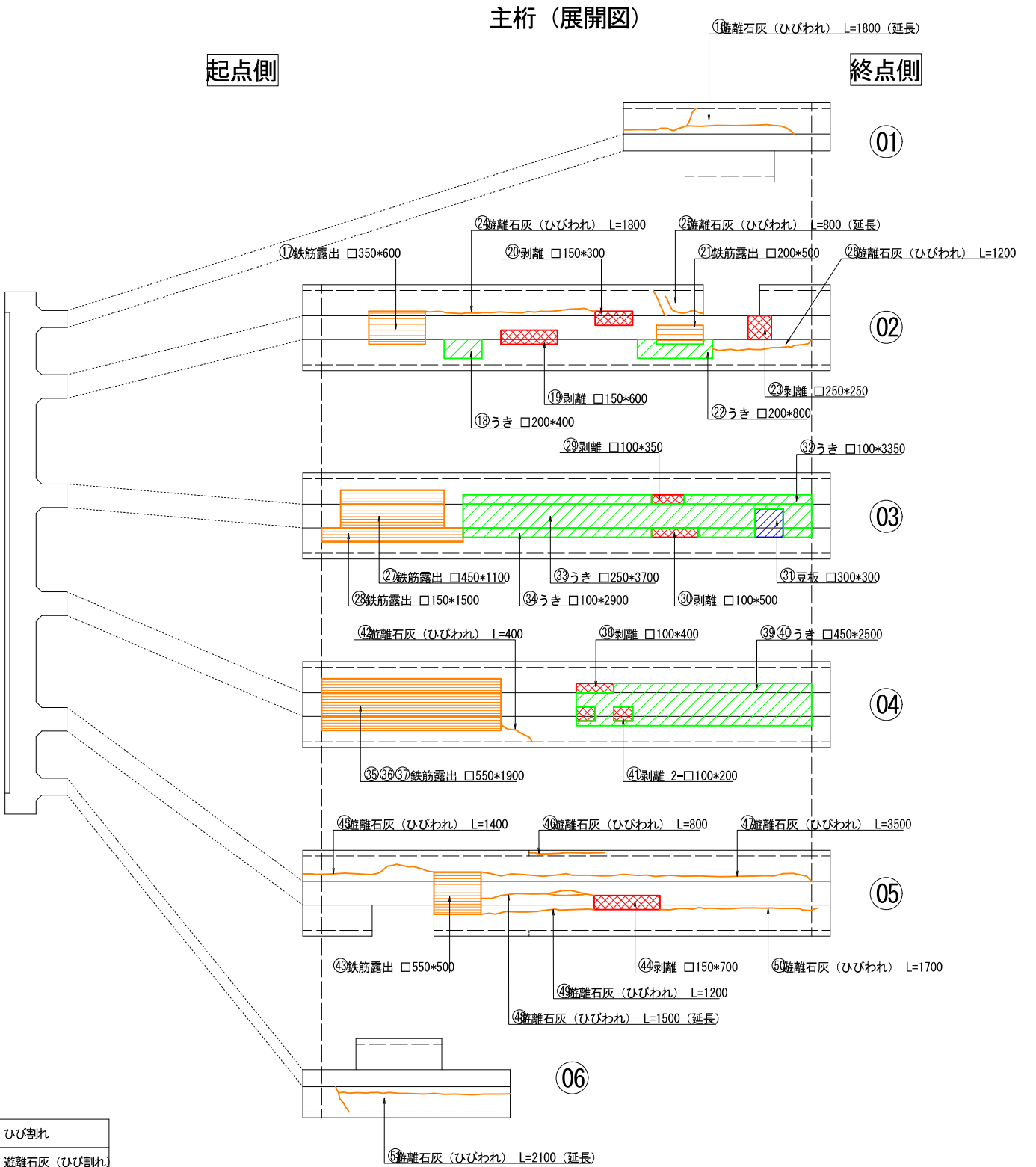
工事名	道路メンテナンス事業 令和3年度補正橋梁補修設計業務		
図面名	大谷1号線1号橋 損傷図（その1）		
作成年月日	令和4年12月		
縮尺	図 示	図面番号	2 / 14
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	神石高原町		

大谷1号線1号橋 損傷図（その2）
桁下面（A1～A2） S=1:30

平面図（主桁・横桁・支承）



主桁（展開図）



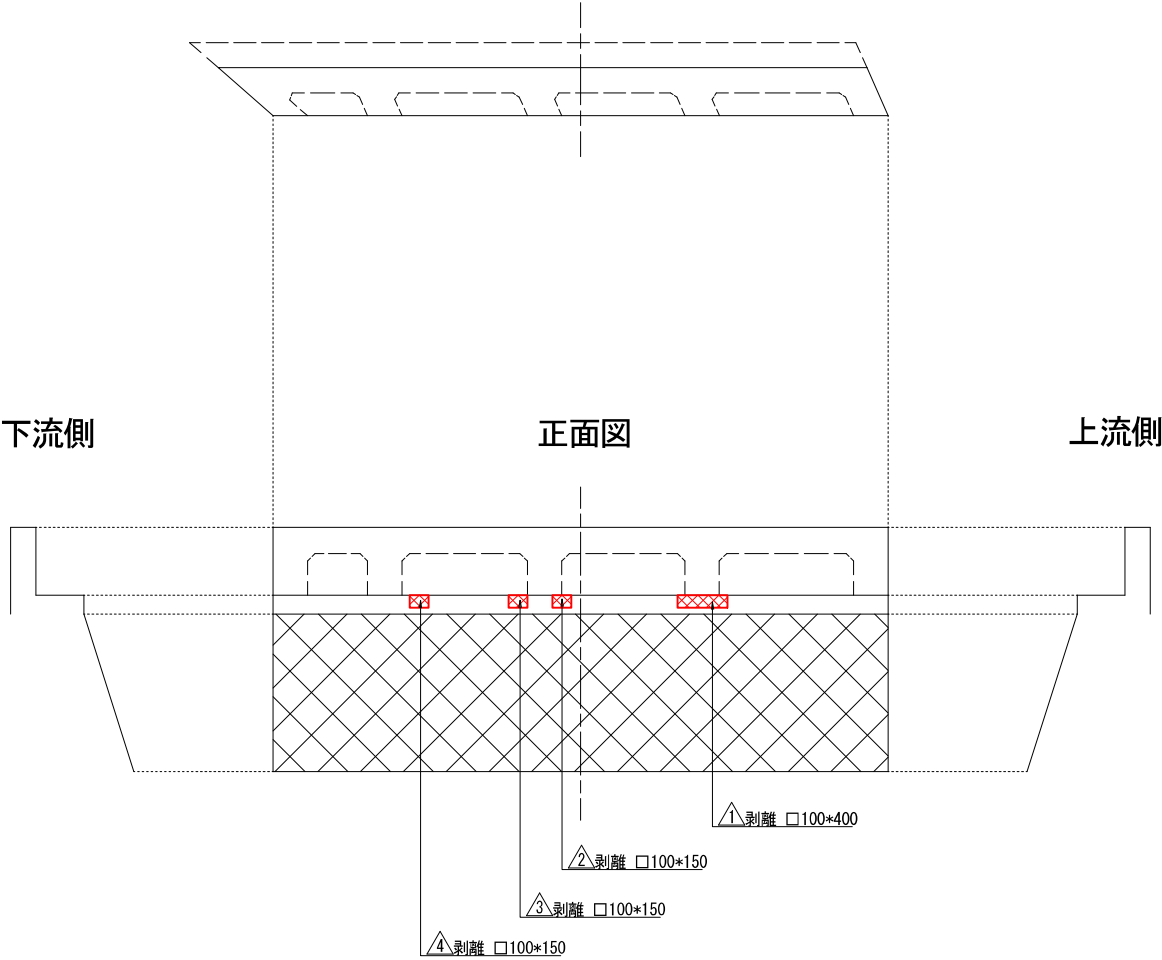
凡 例	
	ひびわれ
	遊離石灰（ひびわれ）
	鉄筋露出
	剥離
	その他損傷
	うき
	豆板
	写真番号

工事名	道路メンテナンス事業 令和3年度補正橋梁補修設計業務		
図面名	大谷1号線1号橋 損傷図（その2）		
作成年月日	令和4年12月		
縮尺	図 示	図面番号	3 / 14
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	神石高原町		

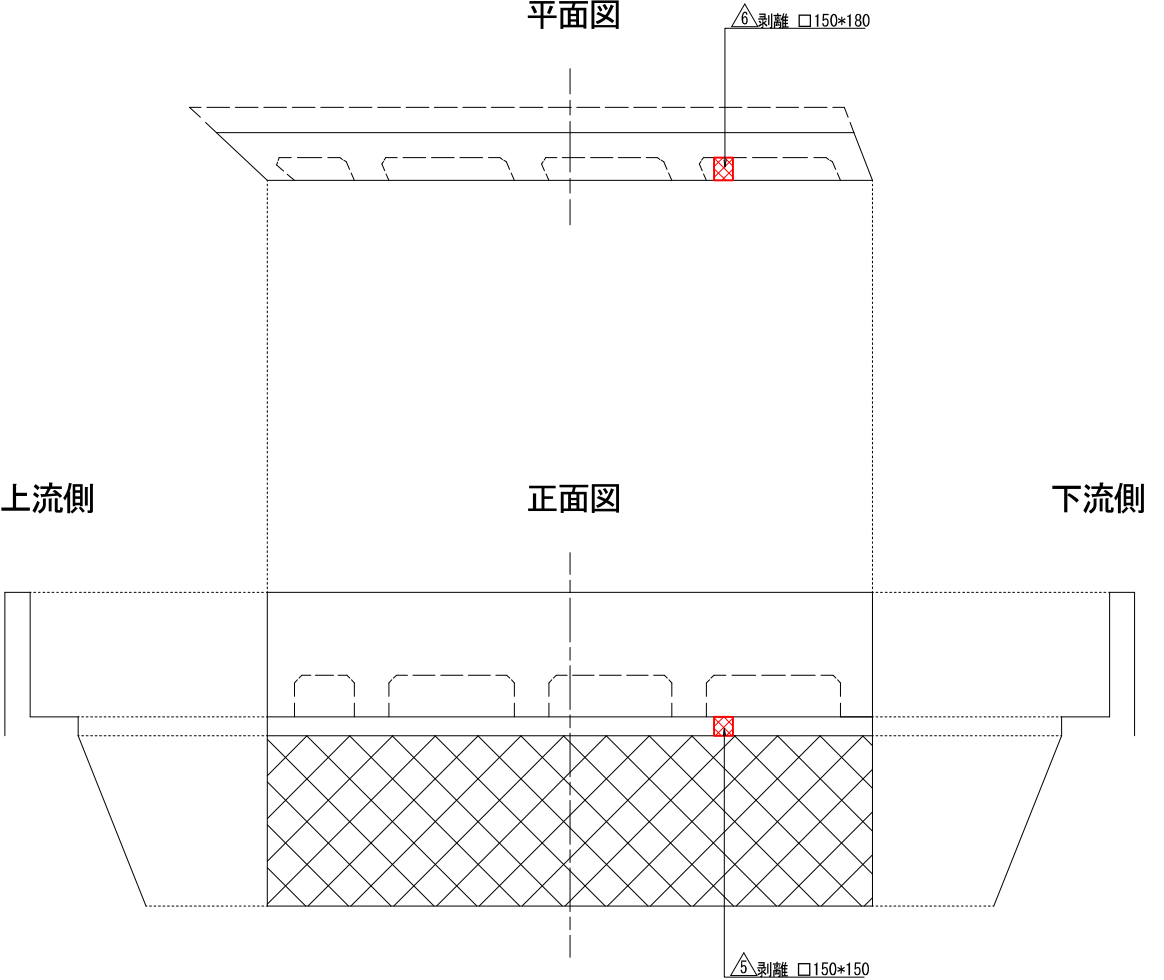
大谷1号線1号橋 損傷図（その3）

下部工 S=1:30

A1橋台
平面図



A2橋台
平面図



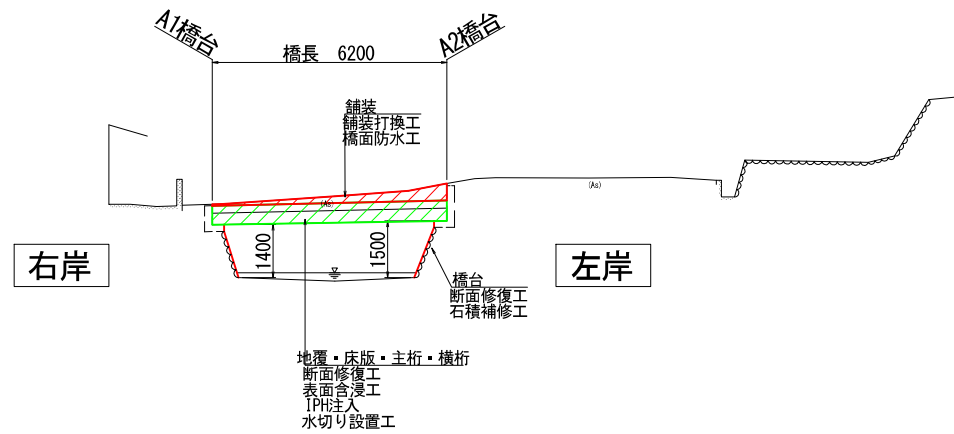
凡 例

	剥離
	写真番号

工事名	道路メンテナンス事業 令和3年度補正橋梁補修設計業務		
図面名	大谷1号線1号橋 損傷図（その3）		
作成年月日	令和4年12月		
縮尺	図 示	図面番号	4 / 14
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	神石高原町		

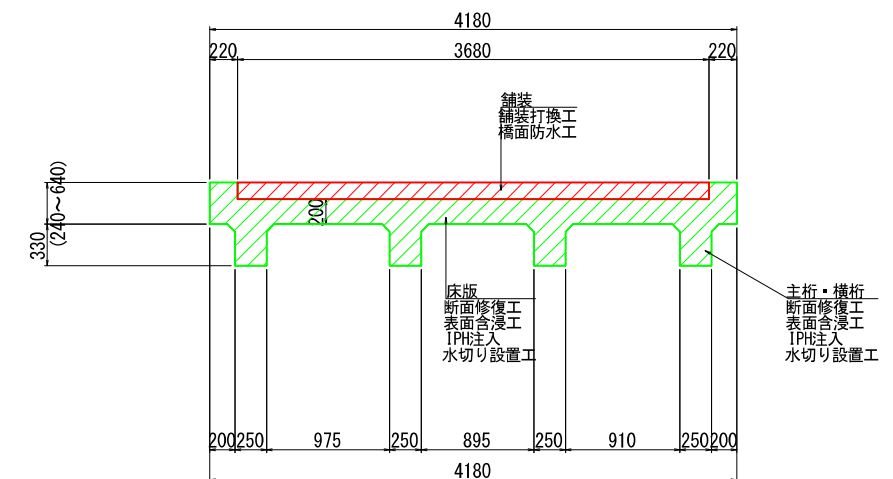
大谷1号線1号橋 補修対策工一般図

側面図 S=1:100

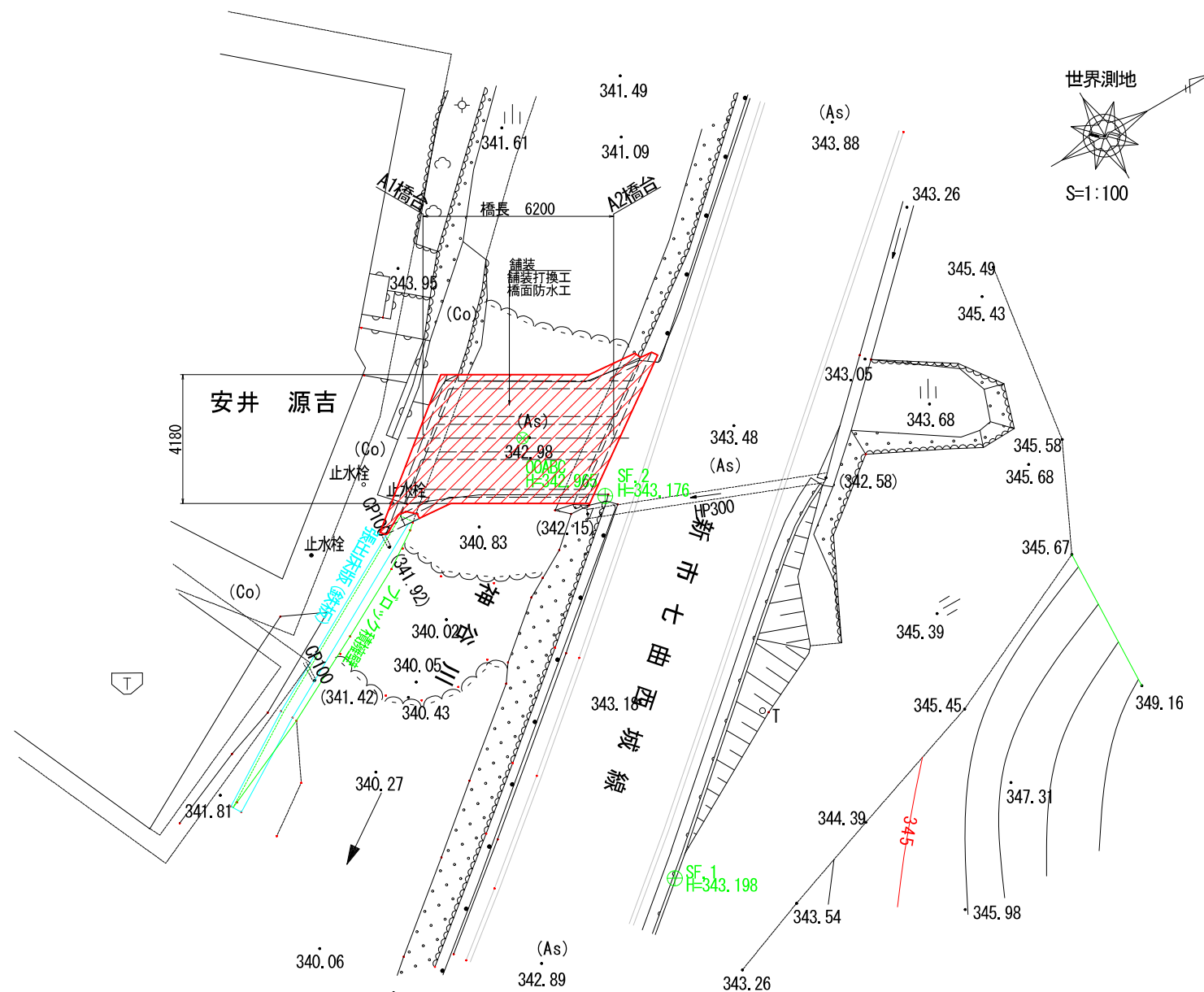


DL=335.00

上部工断面図 S=1:30
(標準部)

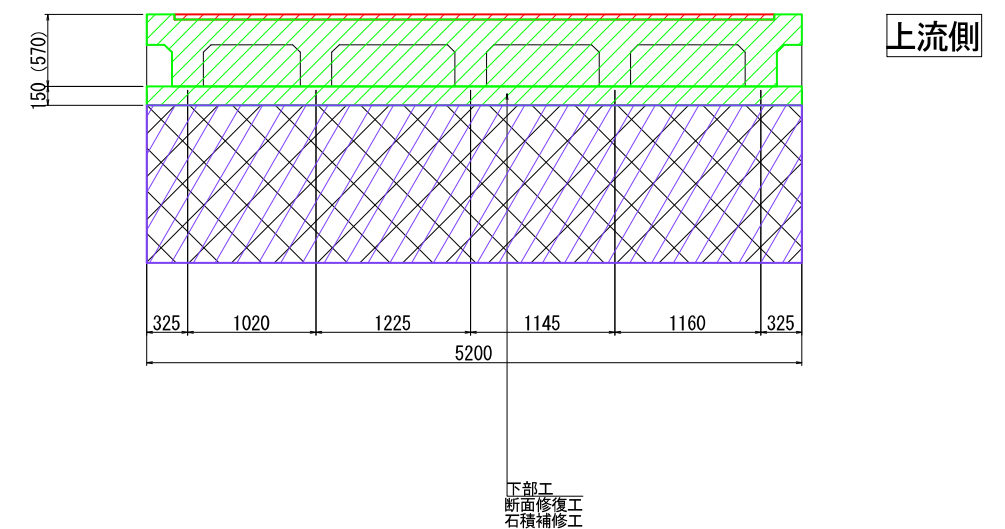


平面图 S=1:100



上部工断面図 S=1:30
(下部工部)

起点側



工事名	道路メンテナンス事業 令和3年度橋正橋梁補修設計業務		
図面名	大谷1号線1号橋 補修対策工一般図		
作成年月日	令和4年12月		
縮尺	図 示	図面番号	5 / 14
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	神石高原町		

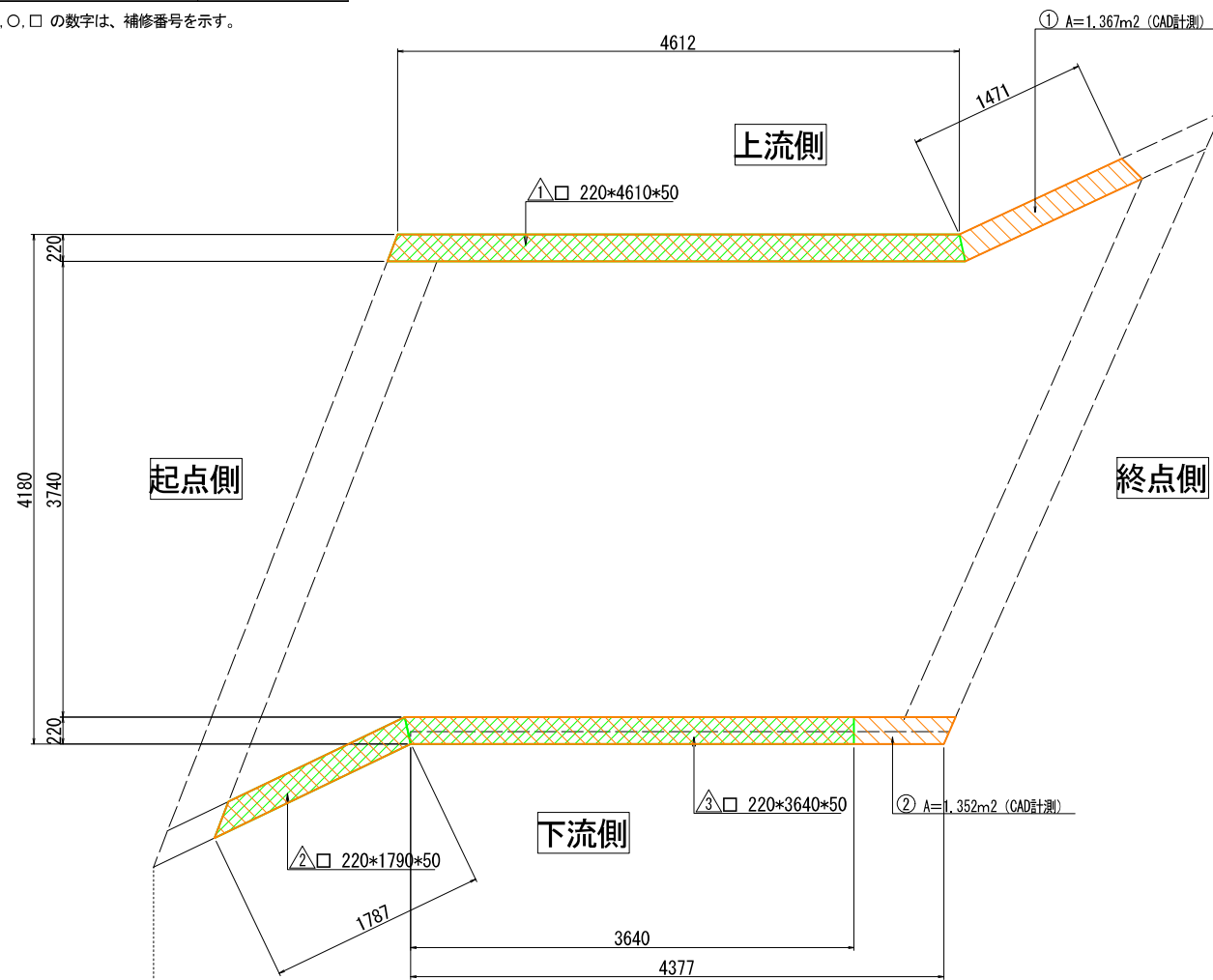
凡 例		
補修の種類		表 示
△	断 面 修 復	
○	表面含浸工法	
□	IPH注入	

※ △、○、□ の数字は、補修番号を示す。

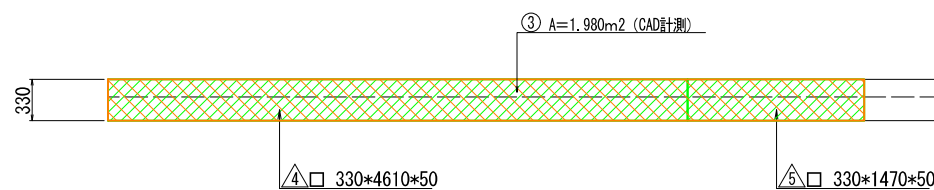
大谷1号線1号橋 補修図（その1）

桁上面・桁下面（A1～A2） S=1:30

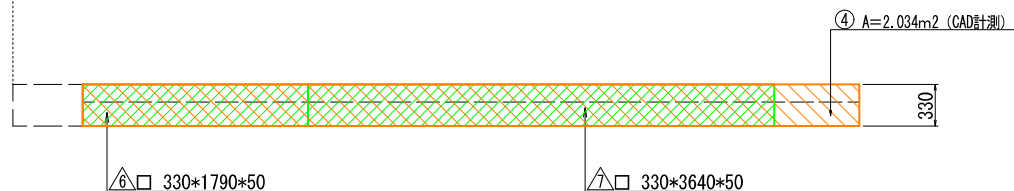
平面図（地覆）



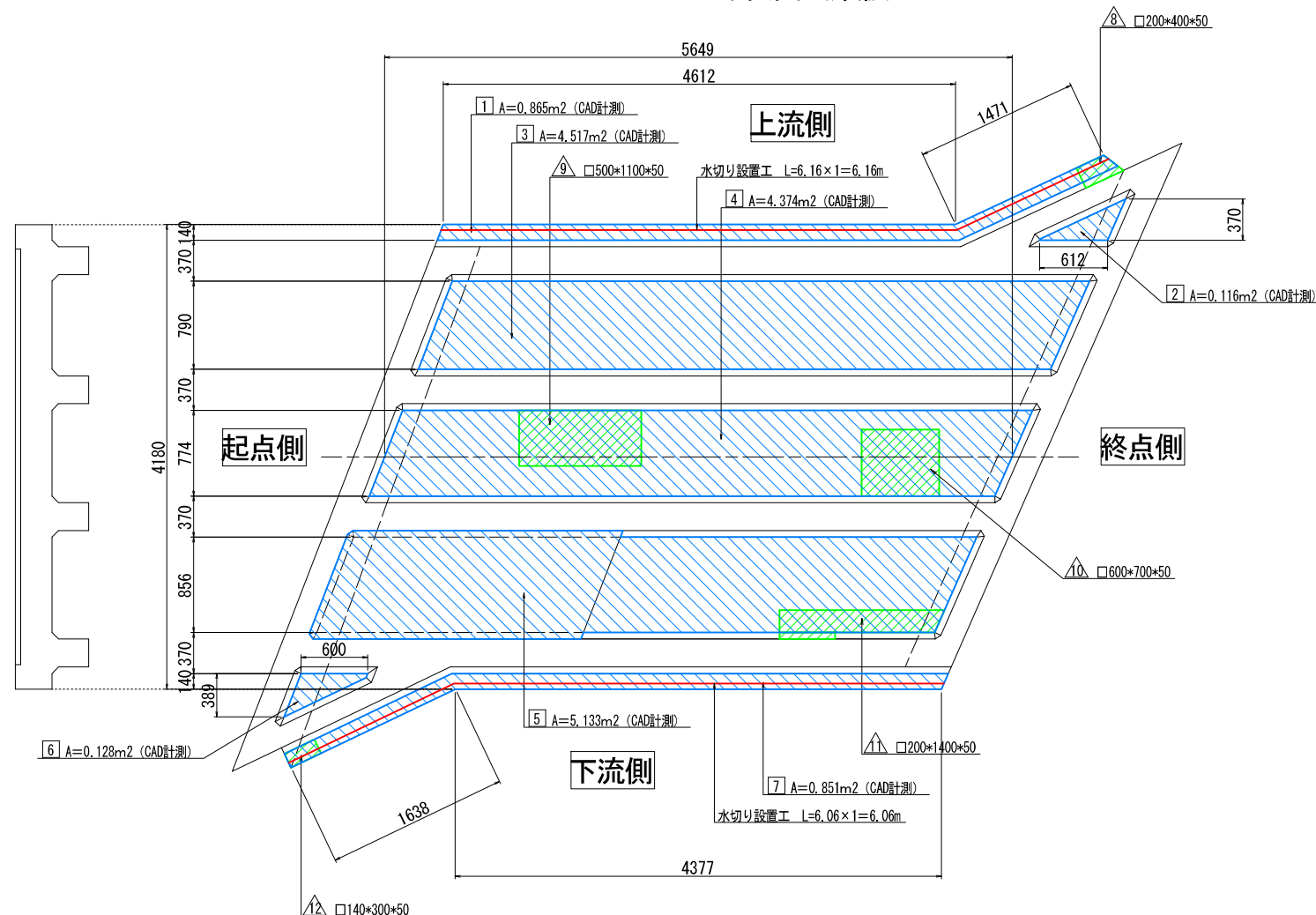
側面図（地覆外側 上流側）



側面図（地覆外側 下流側）

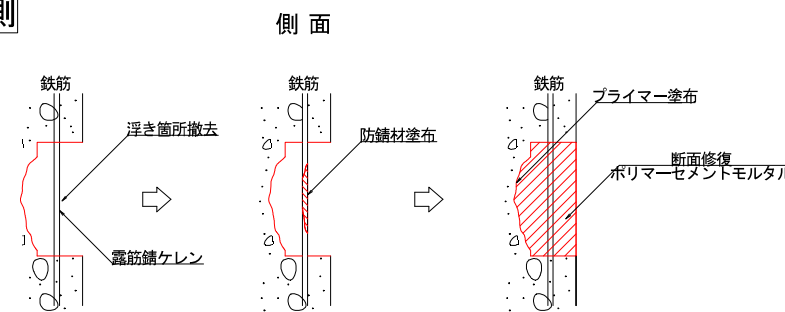


平面図（床版）



断面修復工（参考図）

終点側



表面含浸工

① 下地処理工（サンダーケレン）

② 高分子系浸透性防水材塗布

アイソールEX(RH仕様)

施工手順

作業開始

↓

下地処理工

↓

高分子系浸透性防水材塗布

↓

作業終了

（特記事項）

1. 図中詳細寸法は、現地計測のうえ決定すること。

2. 断面修復部に関しては、コンクリート脆弱部を確認し、修復深さ・範囲を決定すること。

（端部はL字カットを行うこと）

3. 鉄筋を露出する場合は、鉄筋背面まではつり出すこと。

4. 断面修復部の施行は左官工法とするが、状況に応じて工法を決定すること。

5. 既設鉄筋が腐食し、断面減少が著しい場合は、新たに鋼材（既設鉄筋径）を追加する。

6. はつり深さは想定である。既設鉄筋の裏側10mm程度を目安にすること。

（断面修復の深さは、50mm と想定し数量計上する。）

工事名	道路メンテナンス事業 令和3年度補正橋梁補修設計業務		
図面名	大谷1号線1号橋 補修図（その1）		
作成年月日	令和4年12月		
縮尺	図 示	図面番号	6 / 14
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	神石高原町		

※ △、□ の数字は、補修番号を示す。

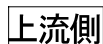
S=1 : 30

起点側

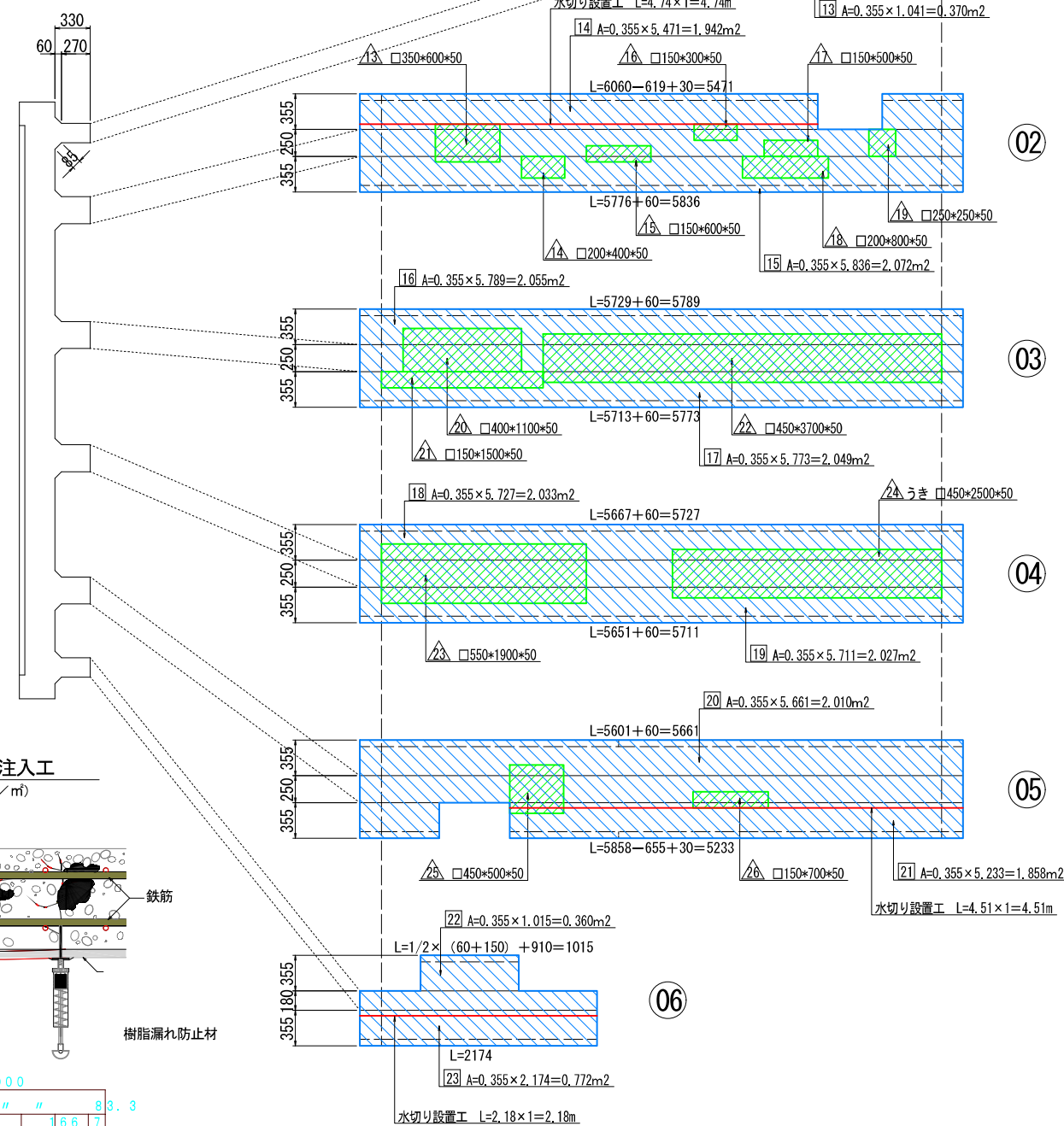
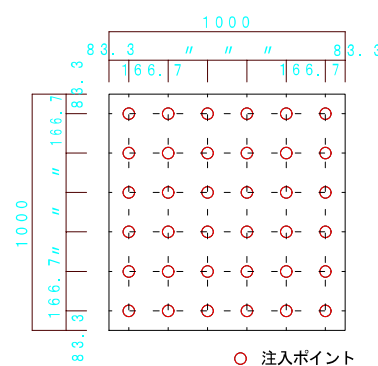
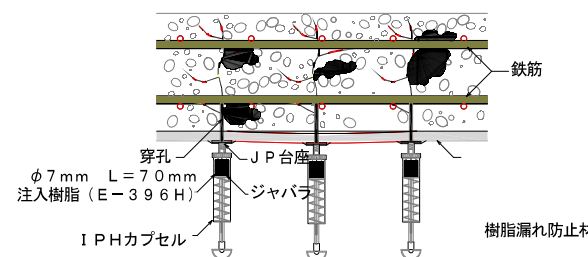
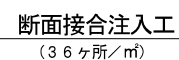
終点側



上流側



05



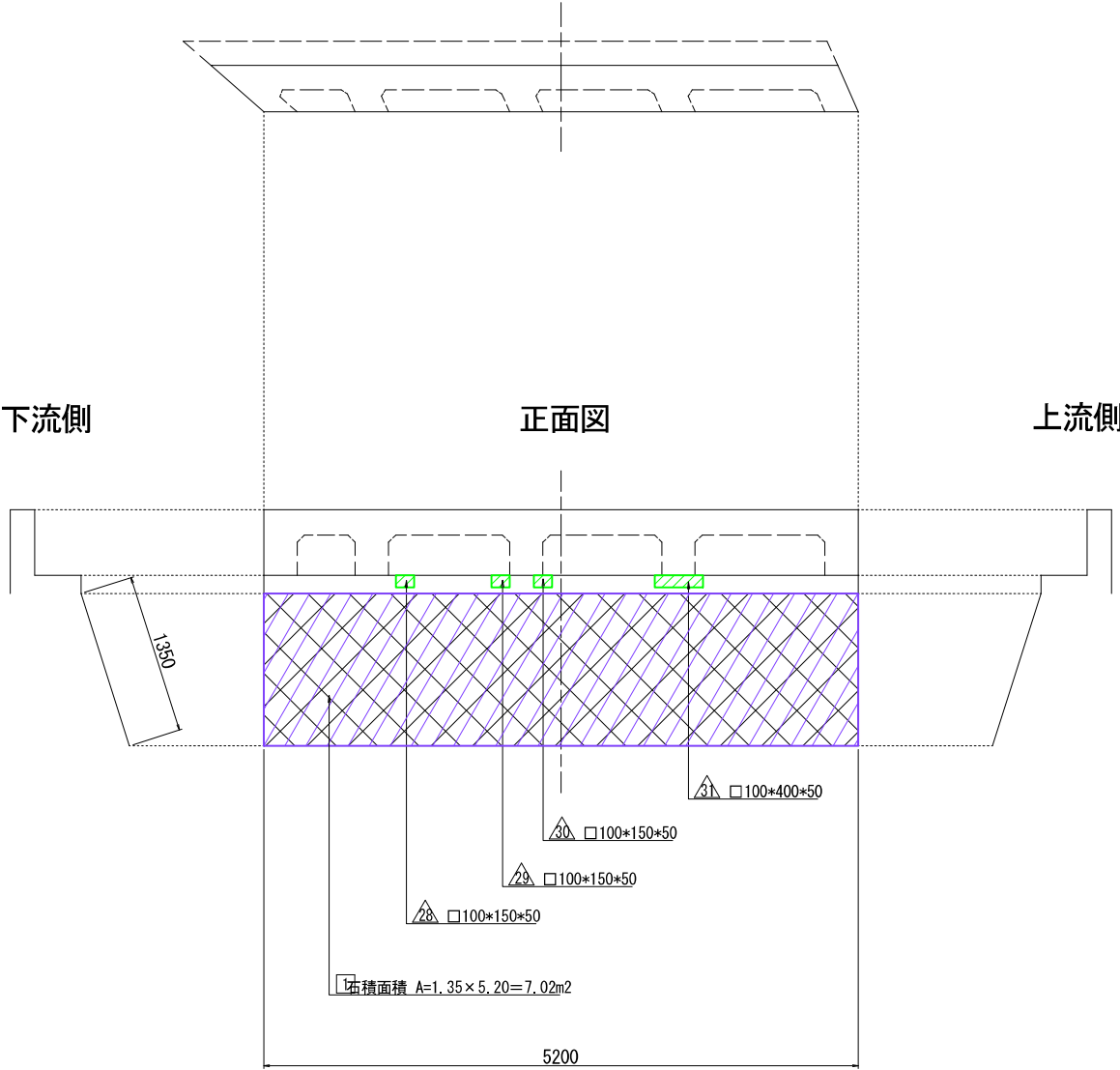
工事名	道路メンテナンス事業 令和3年度補正橋梁補修設計業務		
図面名	大谷1号橋1号橋 補修図（その2）		
作成年月日	令和4年12月		
縮尺	図 示	図面番号	7 / 14
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	神石高原町		

大谷1号線1号橋 補修図（その3）

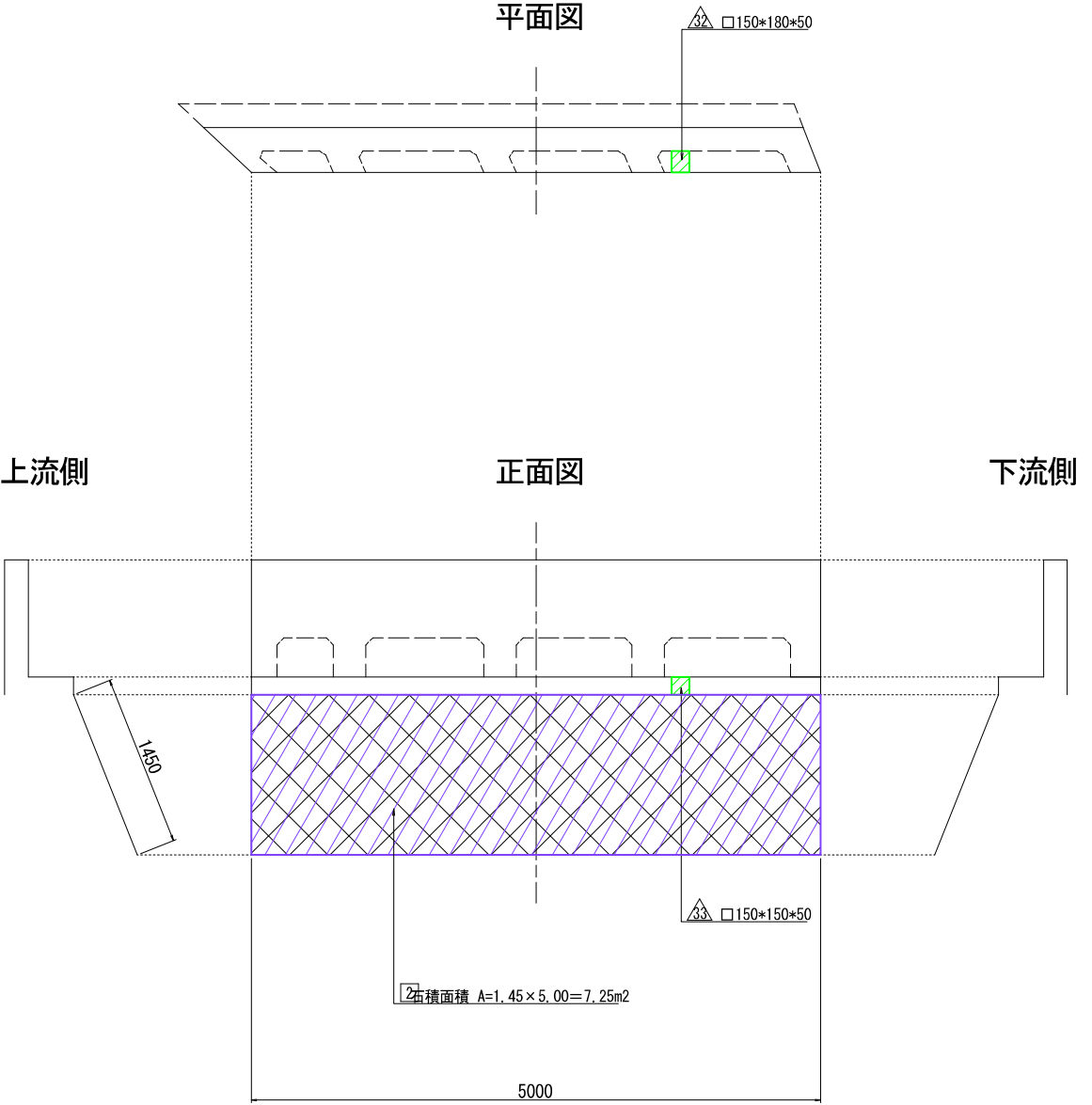
下部工

S=1:30

A1橋台
平面図



A2橋台
平面図



凡 例

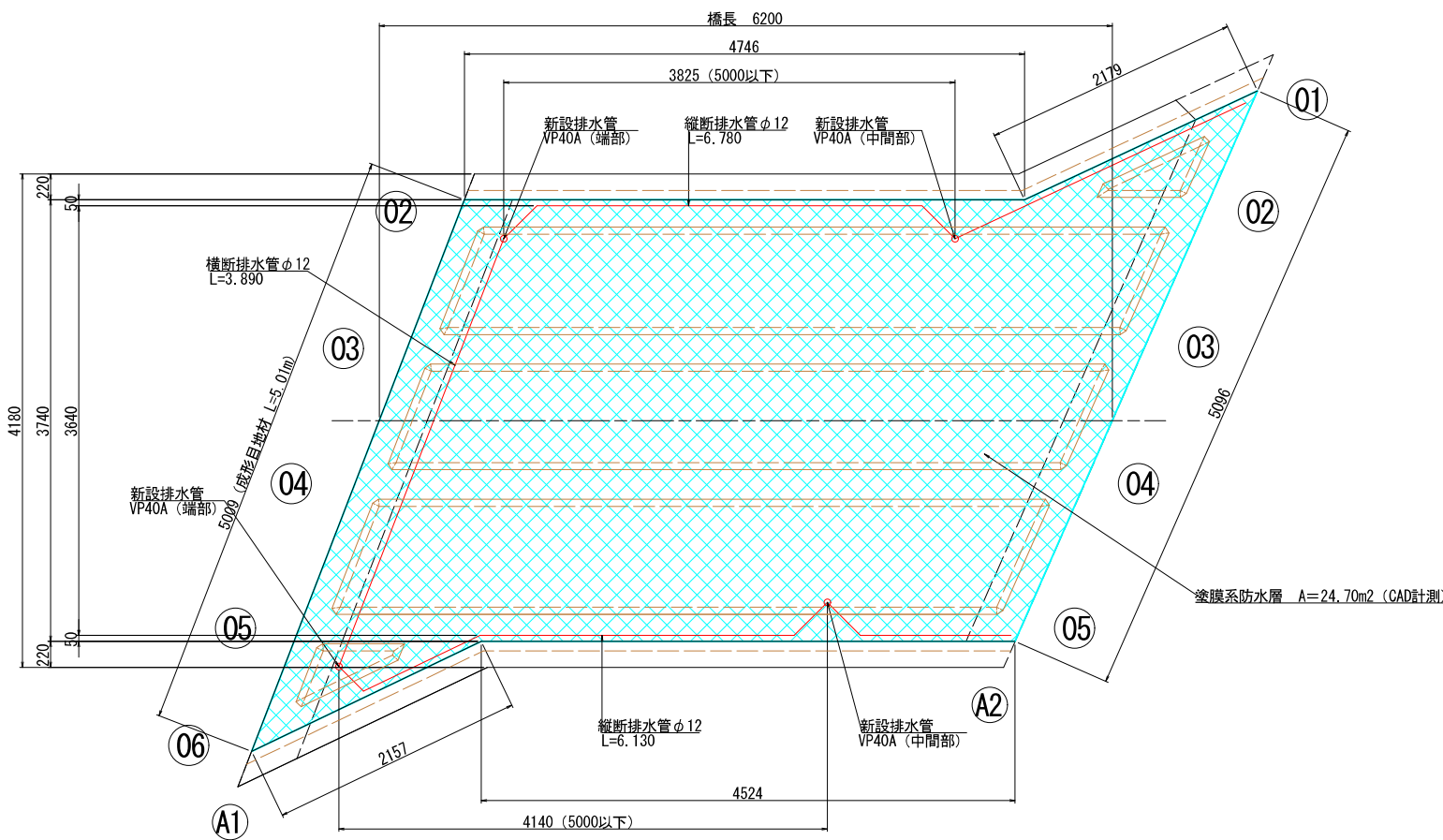
補修の種類		表 示
△	断 面 修 復	
□	石積補修面積	

※ △、□ の数字は、補修番号を示す。

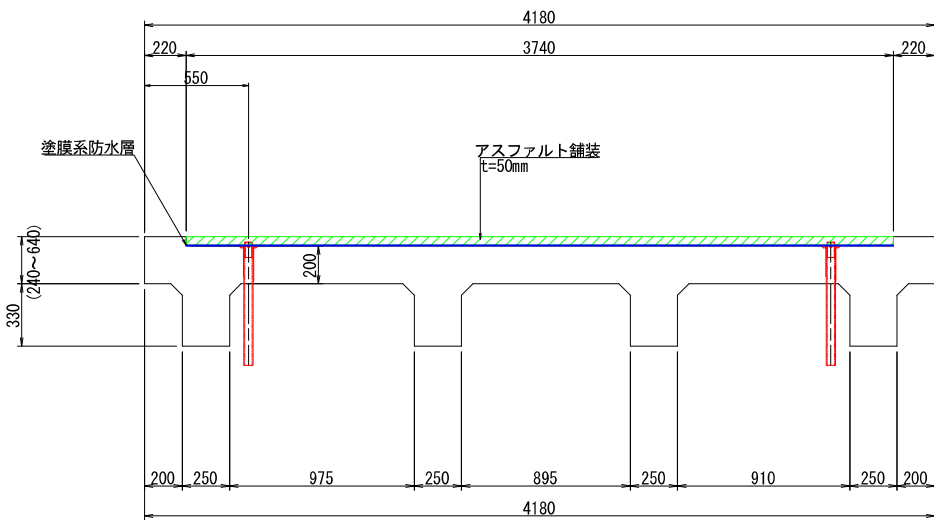
工事名	道路メンテナンス事業 令和3年度補正橋梁補修設計業務		
図面名	大谷1号線1号橋 補修図（その3）		
作成年月日	令和4年12月		
縮尺	図 示	図面番号	8 / 14
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	神石高原町		

大谷1号線1号橋 補修図 (その4)
舗装打換工・橋面防水工

平面図 S= 1:30

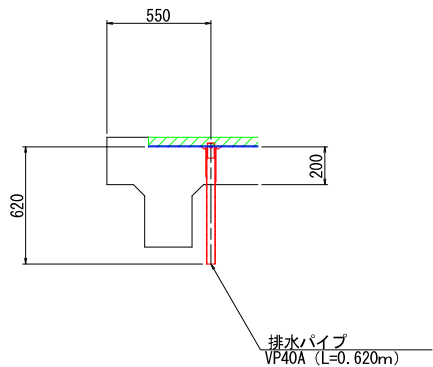


断面図 S= 1:20

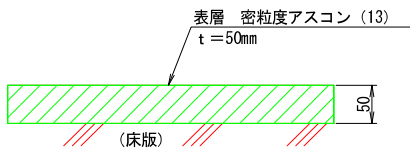


断面図 S= 1:20

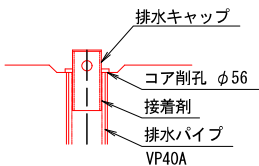
中間部・端部



舗装工詳細図 S = 1:5



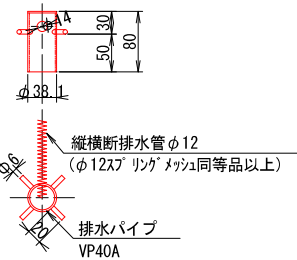
排水パイプ詳細図 = 1:5



注) 排水パイプと削孔との空隙は、樹脂モルタルで充填する。

排水キャップ詳細図 1:5

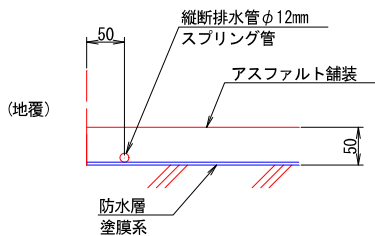
製作数: 4



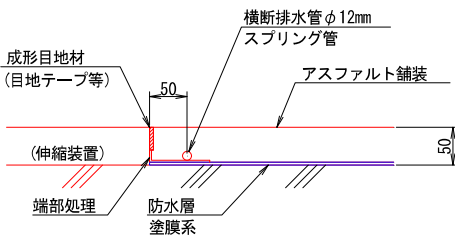
注) 表面処理は、溶融亜鉛メッキ (HDZ35) とする。

端部防水詳細図 S = 1:5

地 覆 部 (縦断方向)



伸 縮 装 置 部 (横断方向)



舗装打換工 数量表

補修項目	仕 様	単位	数量	備 考
舗装版破砕工	アスファルト舗装 t=50mm	m2	24.70	
般運搬処理工	アスファルト舗装	m3	1.235	
舗装敷設工	表層: アスファルト舗装 t=50mm 密粒度アスコン (13)	m2 m3	24.70 1.235	

橋面防水工 数量表

名 称	規 格	単位	数量	備 考
橋面防水層	塗膜系	m2	24.70	
縦断排水管	スプリング管 φ12	m	12.91	
横断排水管	スプリング管 φ12	m	3.89	
成形目地材	セロシールSSテープ同等品以上	m	5.01	
排水パイプ	VP40A	m	2.5	
排水キャップ	亜鉛メッキ仕様 (HDZ35)	個	4	
コンクリート削孔工	φ56孔、L=200mm	箇所	4	
樹脂モルタル	エポキシ樹脂系	kg	0.9	

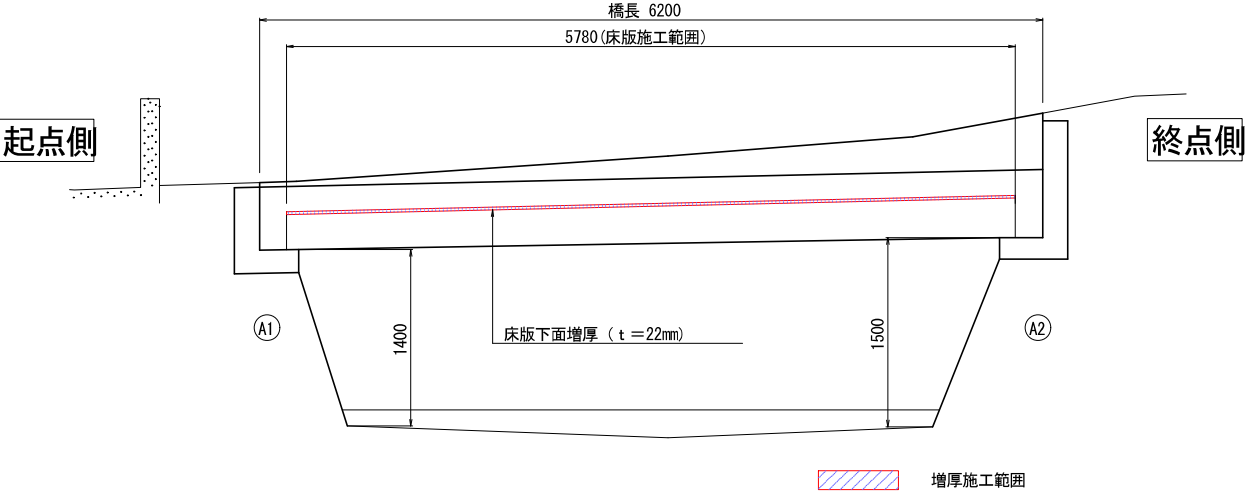
注 記)

- 施工前には必ず現地計測を行い、図面照合等の確認の後、発注者と協議の上施工数量を決定すること。
- 舗装厚は破砕時に確認の事。

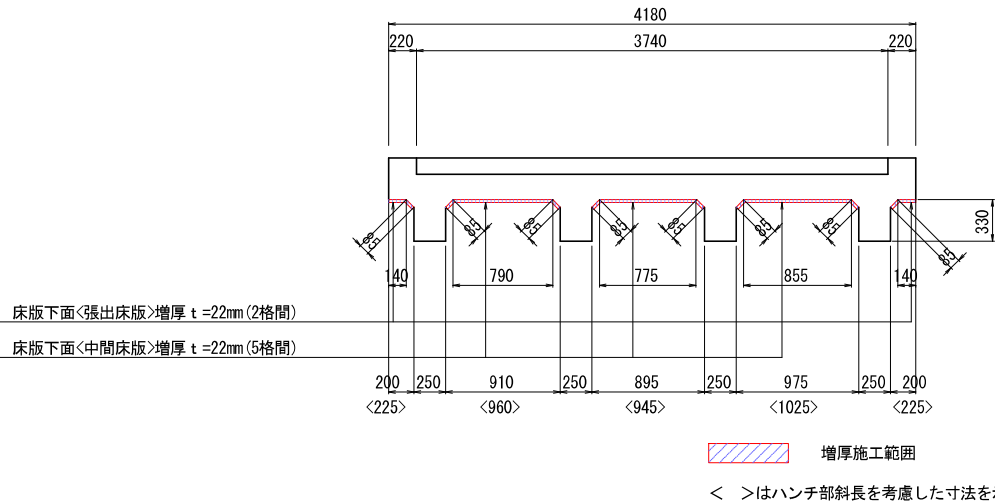
工事名	道路メンテナンス事業 令和3年度補正橋梁補修設計業務		
図面名	大谷1号線1号橋 補修図 (その4)		
作成年月日	令和4年12月		
縮尺	図 示	図面番号	9 / 14
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	神石高原町		

大谷1号線1号橋 補修図（その5）
（増厚工法）

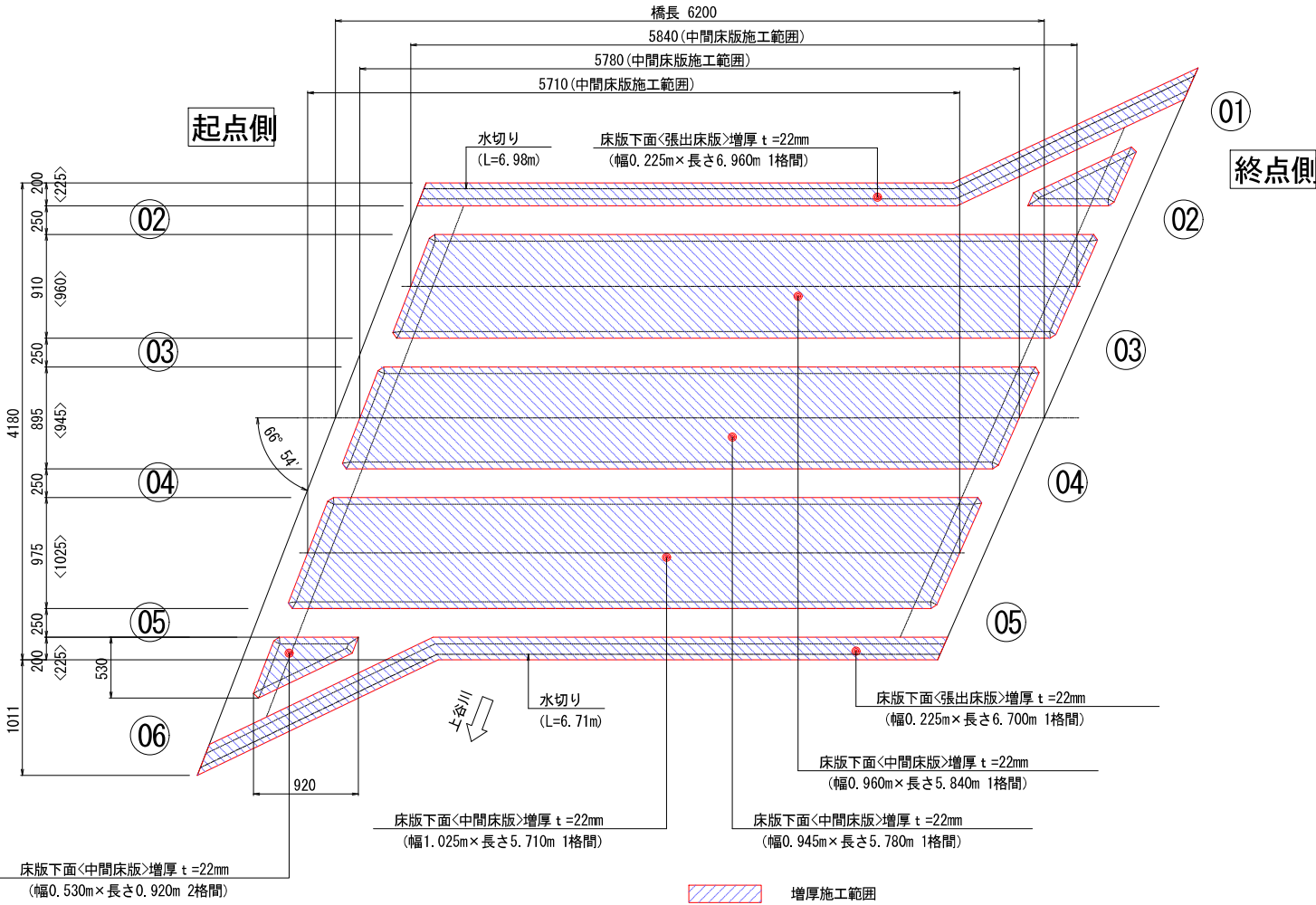
側面図 S=1:30



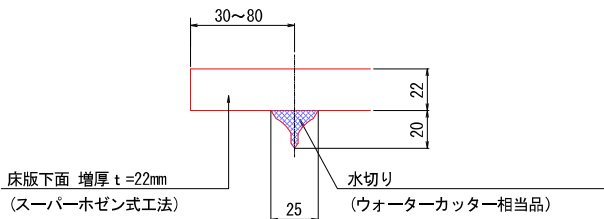
断面図 S=1:30



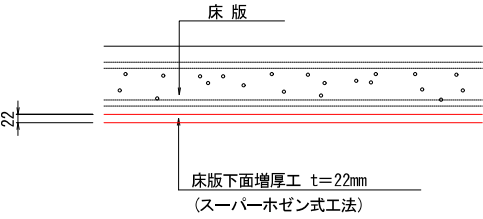
平面図 S=1:30



水切り詳細図 S=1:2



床版補修断面 S=1:10



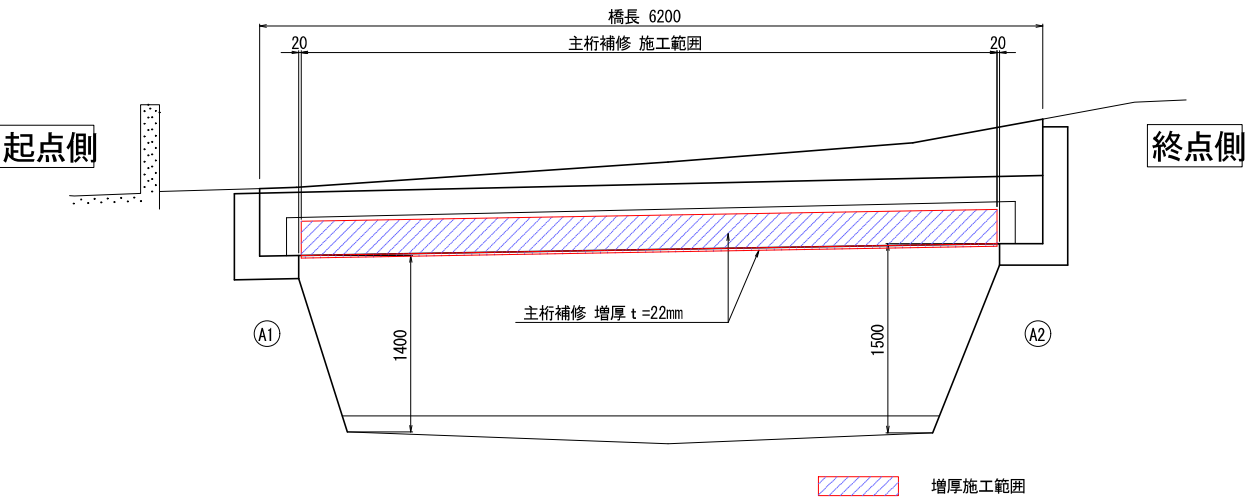
数量表 (水切り工)				
項 目	規 格	単 位	数 量	摘 要
水切り工	(ウォーターカッター相当品)	m	13.7	

- 注記)
- 床版各寸法は、足場架設後現地実測の上、最終決定すること。
施工範囲等に変更が生じた場合は協議すること。
 - 床版下面の浮き・鉄筋露出・剥離等の個所は、事前に断面修復すること。
 - 樹脂注入量は、床版の損傷状況に左右されるため、変更あるものとする。
増減の場合は協議すること。
 - 下面に漏水がある場合は、必要に応じて増厚施工前に
水抜きパイプを設置すること。

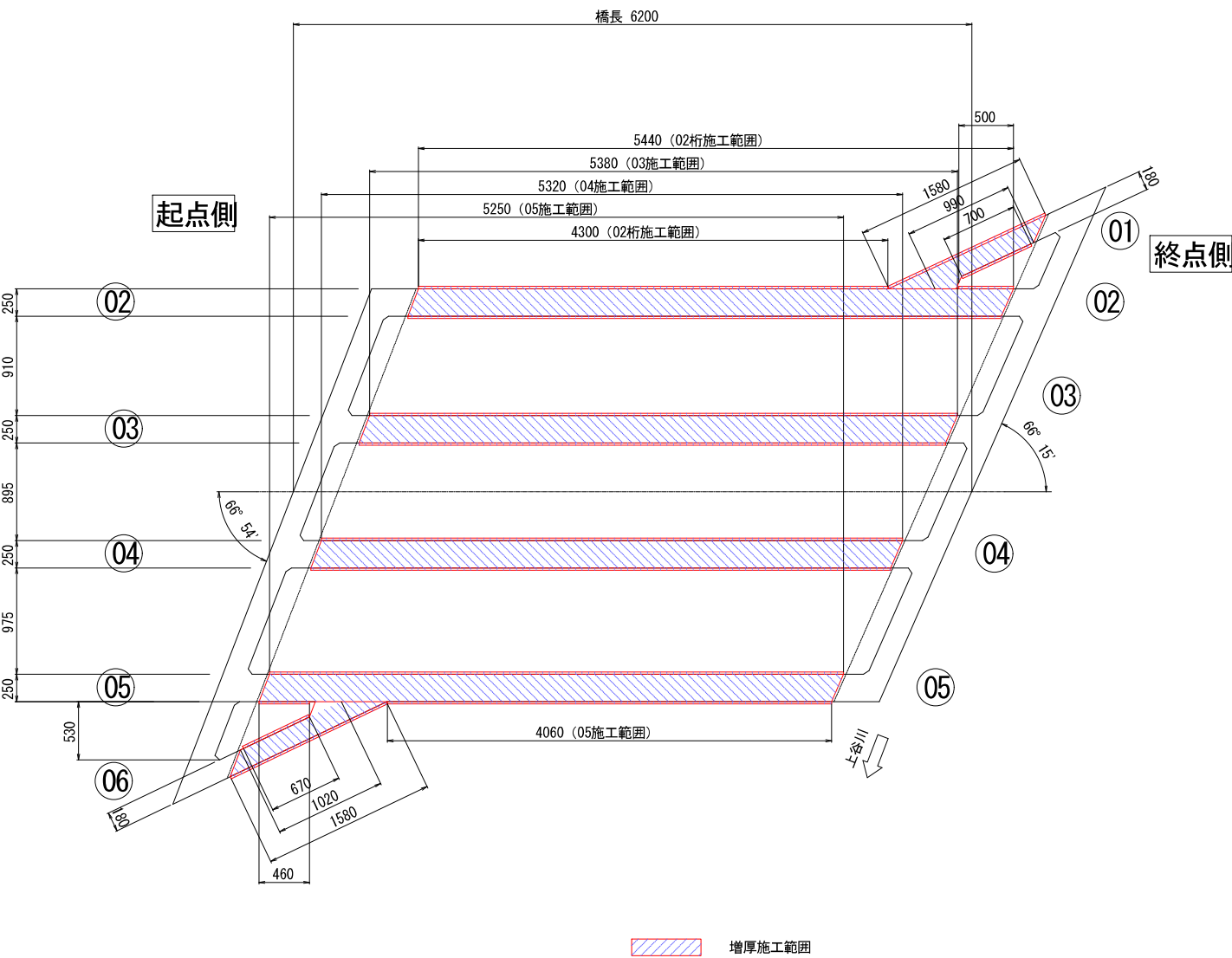
工事名	道路メンテナンス事業 令和3年度補正橋梁補修設計業務		
図面名	大谷1号線1号橋 補修図（その5）		
作成年月日	令和4年12月		
縮尺	図 示	図面番号	10 / 14
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	神石高原町		

大谷1号線1号橋 補修図（その6）
（増厚工法）

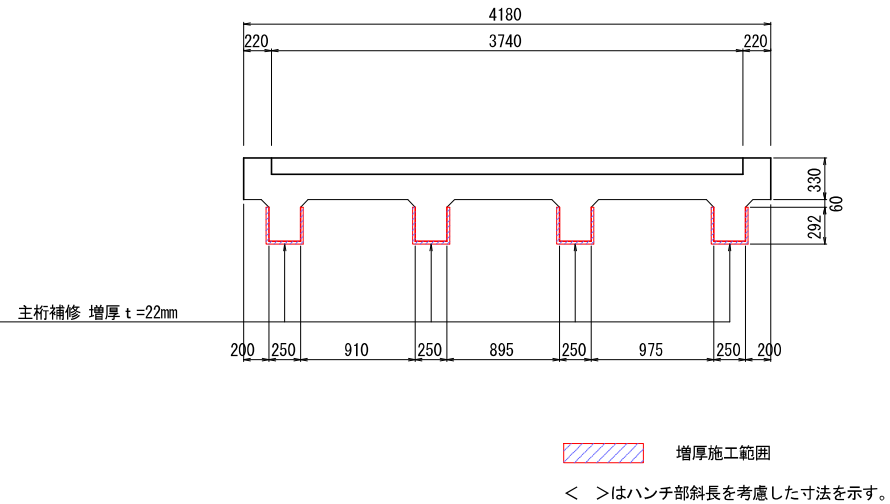
側面図 S=1:30



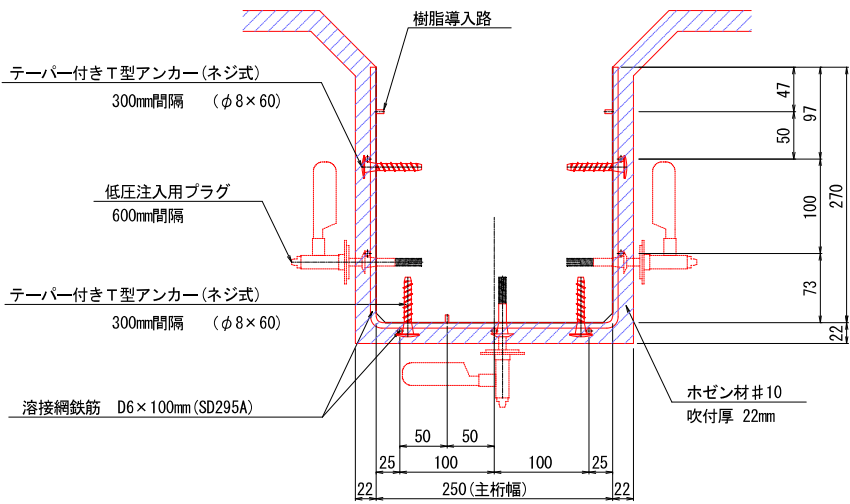
平面図 S=1:30



断面図 S=1:30



主桁補修断面詳細図 S=1:4
【支間中央】

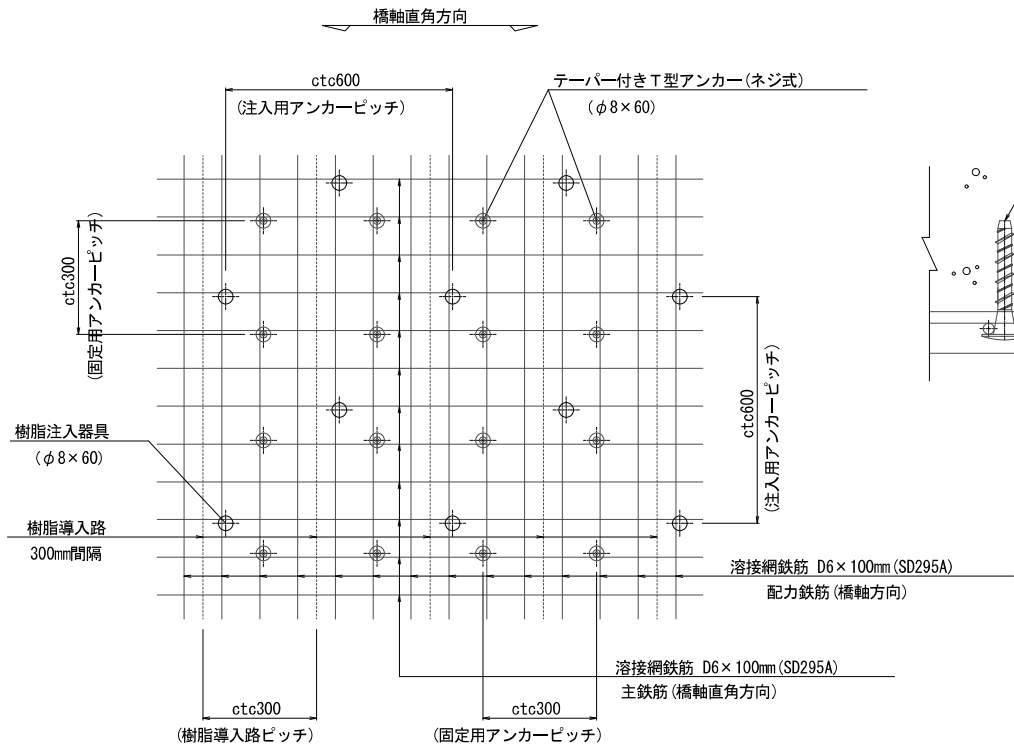


注記)
1. 主桁各寸法は、足場架設後現地実測の上、最終決定すること。
施工範囲等に変更が生じた場合は協議すること。
2. 主桁の浮き・鉄筋露出・剥離等の箇所は、事前に断面修復すること。
3. 樹脂注入量は、桁の損傷状況に左右されるため、変更あるものとする。
増減の場合は協議すること。

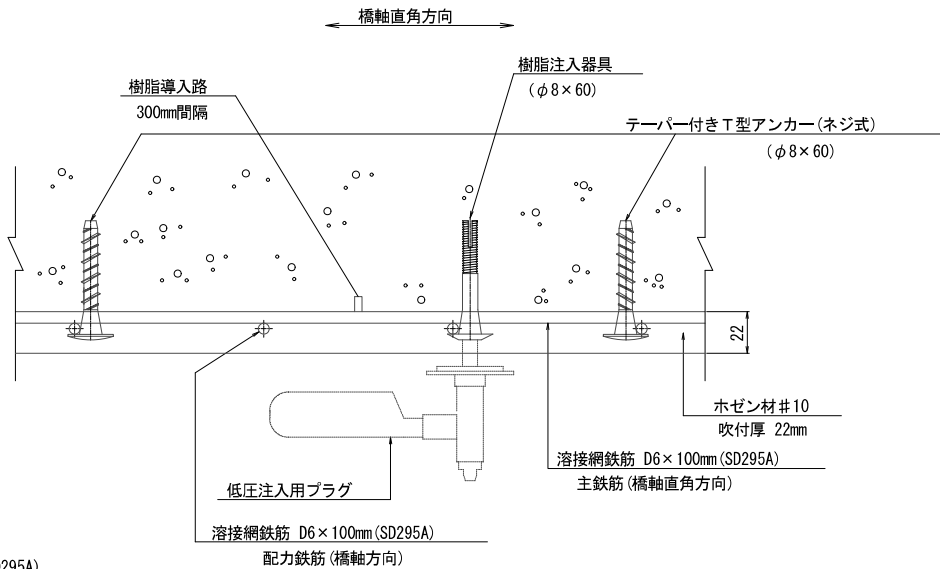
工事名	道路メンテナンス事業 令和3年度補正橋梁補修設計業務		
図面名	大谷1号線1号橋 補修図（その6）		
作成年月日	令和4年12月		
縮尺	図 示	図面番号	11 / 14
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	神石高原町		

大谷1号線1号橋 補修図（その7）
（主桁・床版）

補修鉄筋配置図 S=1:10



補修断面詳細図 S=1:2



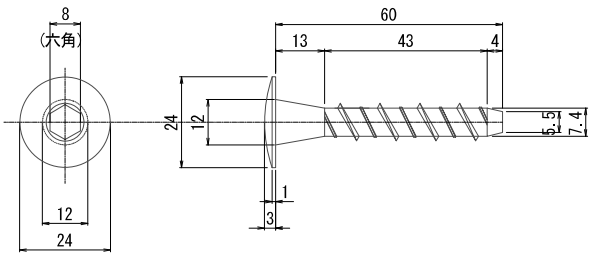
数量表

項目	規格	単位	数量	摘要
樹脂導入路設置工	カッター工 (深さ7～8mm)	m	134.4	300mm間隔
下地処理工	サンダーケレン	m2	39.0	
溶接網鉄筋取付工	D6×100mm, D6×100mm	m2	39.0	SD295A
アンカー打設工	テーパ付きT型 (ネジ式) (φ8×60)	本	816	
樹脂注入器具打設工	テーパ付きT型 (φ8×60)	本	246	
防錆材塗布工	FMプライマー	m2	39.0	0.3kg/m2
ホゼン材#10 吹付工	t = 22mm	m2	39.0	39.6kg/m2
樹脂注入工	超低粘度エポキシ樹脂	m2	39.0	
表面仕上げ工	ホゼン材#1	m2	39.0	0.75kg/m2

下面増厚工法施工順序

- 樹脂導入路設置工 (カッター工)
- 下地処理工 (サンダーケレン)
- 溶接網鉄筋取付工・アンカー打設工・樹脂注入器具打設工
- 防錆材塗布工 (0.3kg/m2)
- ホゼン材#10 吹付工 (39.6kg/m2)
- 樹脂注入工 (超低粘度エポキシ樹脂)
- 表面仕上げ工 (0.75kg/m2)

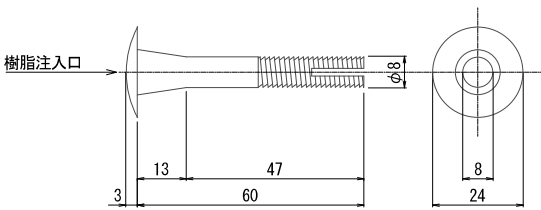
テーパ付きT型アンカー（ネジ式） S=1:1



※アンカーは必ず溶接網鉄筋の交点に打設し
アンカー本体と鉄筋に、接点があるものとする。

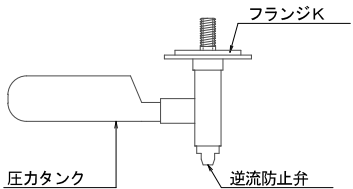
樹脂注入器具 S=1:1

(φ8×60)



低粘度エポキシ樹脂 S=1:2

低圧注入用プラグ



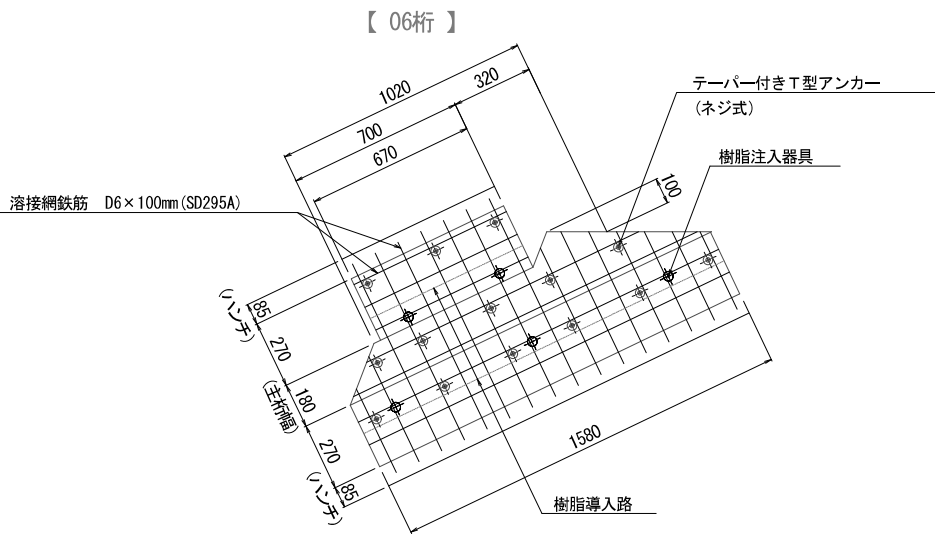
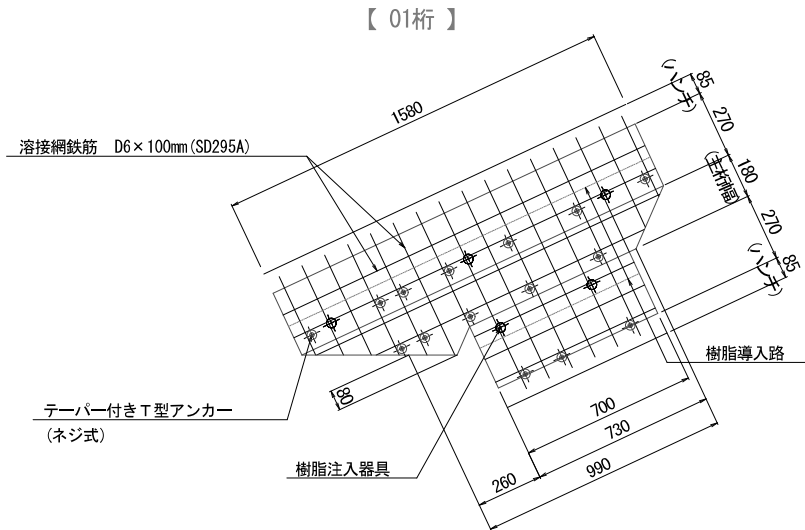
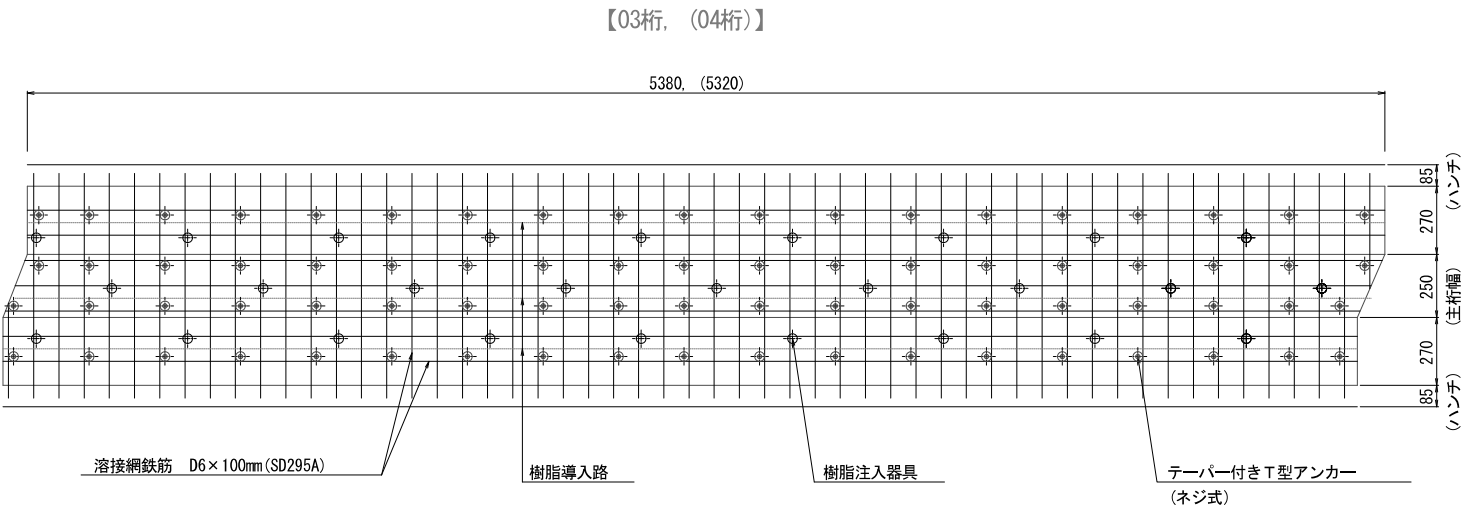
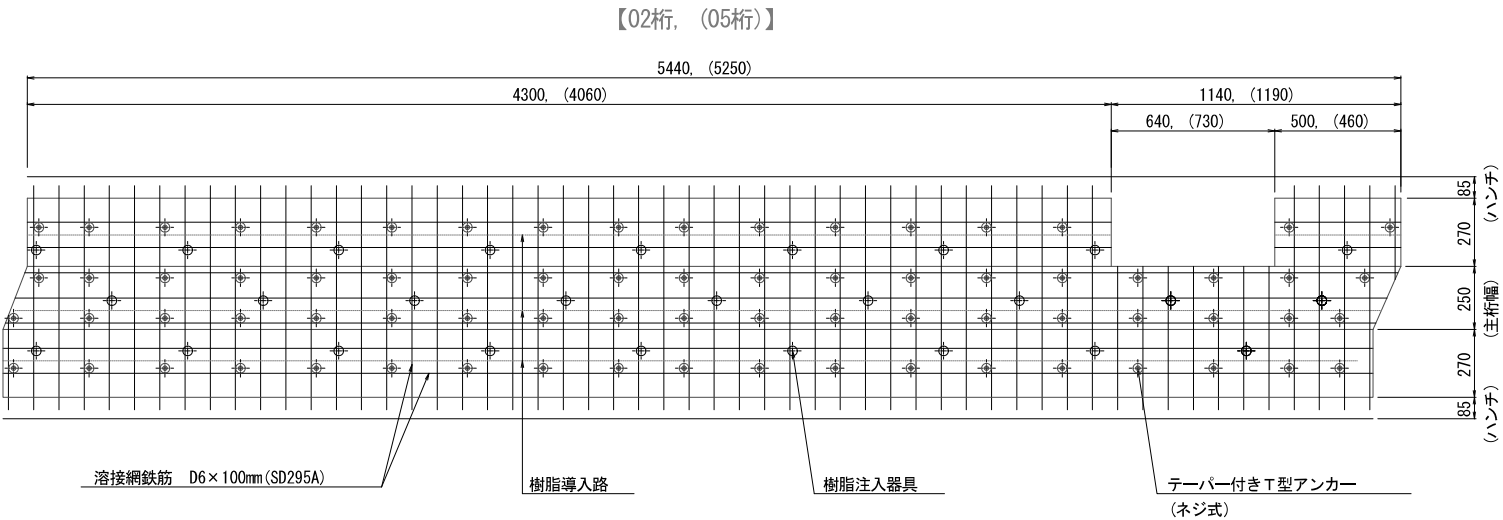
注記

- 溶接網鉄筋の重ね継手長は30d以上とする。
- テーパ付きT型アンカー(ネジ式)(FMS-8)の打設は、内側(センター)付近から外方向へ溶接網鉄筋に緊張を与えながら順次打設する。
- テーパ付きT型アンカー(ネジ式)(FMS-8)の本数は、溶接網鉄筋の重ね継手により変更あるものとする。
また、本数の最終決定は現地足場仮設後、主桁・床版(ハンチ寸法)等の再調査を行った上、決定すること。
- 樹脂注入量は、床版の損傷状況に左右されるため、変更あるものとする。

工事名	道路メンテナンス事業 令和3年度補正橋梁補修設計業務		
図面名	大谷1号線1号橋 補修図（その7）		
作成年月日	令和4年12月		
縮尺	図示	図面番号	12/14
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	神石高原町		

大谷1号線1号橋 補修図（その8）
（主桁）

溶接網鉄筋 加工展開図及びアンカー配列図（例） S=1:15

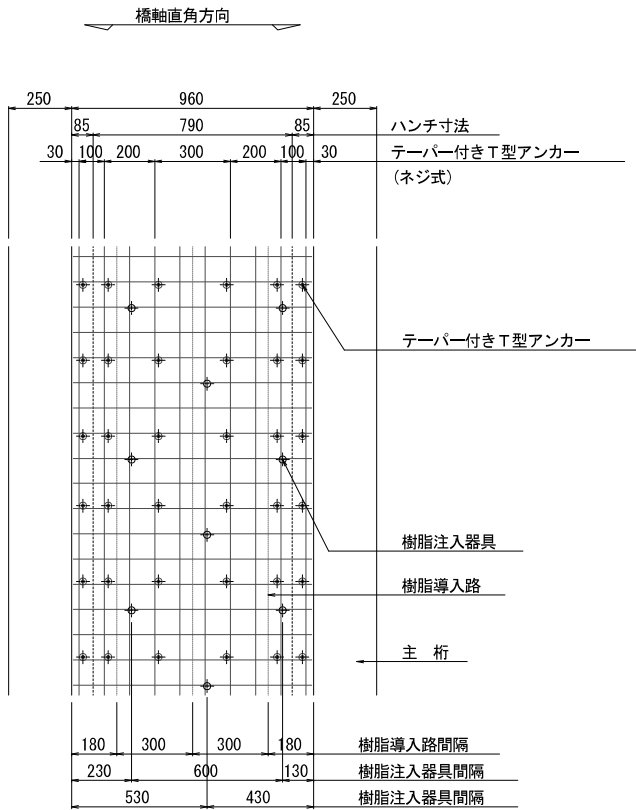


工事名	道路メンテナンス事業 令和3年度補正橋梁補修設計業務		
図面名	大谷1号線1号橋 補修図（その8）		
作成年月日	令和4年12月		
縮尺	図 示	図面番号	13 / 14
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	神石高原町		

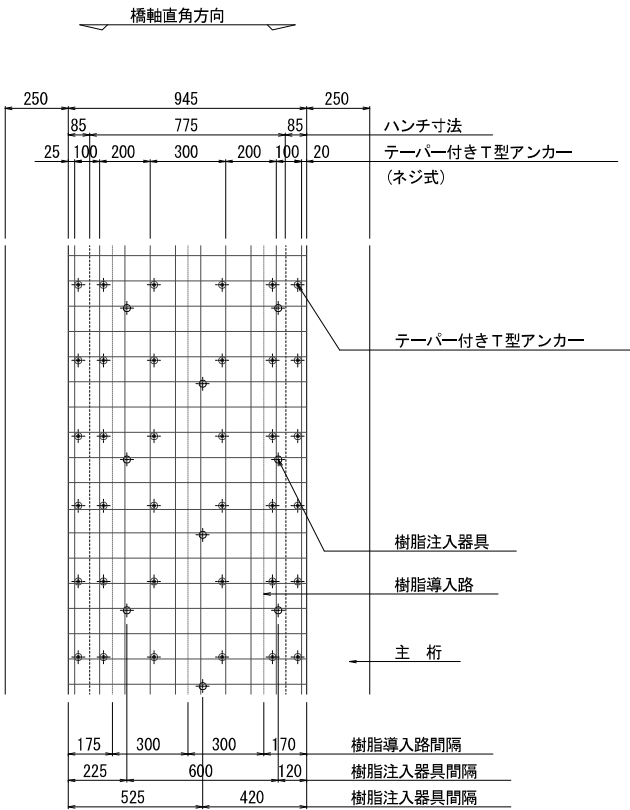
大谷1号線1号橋 補修図（その9）
（床版）

アンカー配列図（例） S=1:15

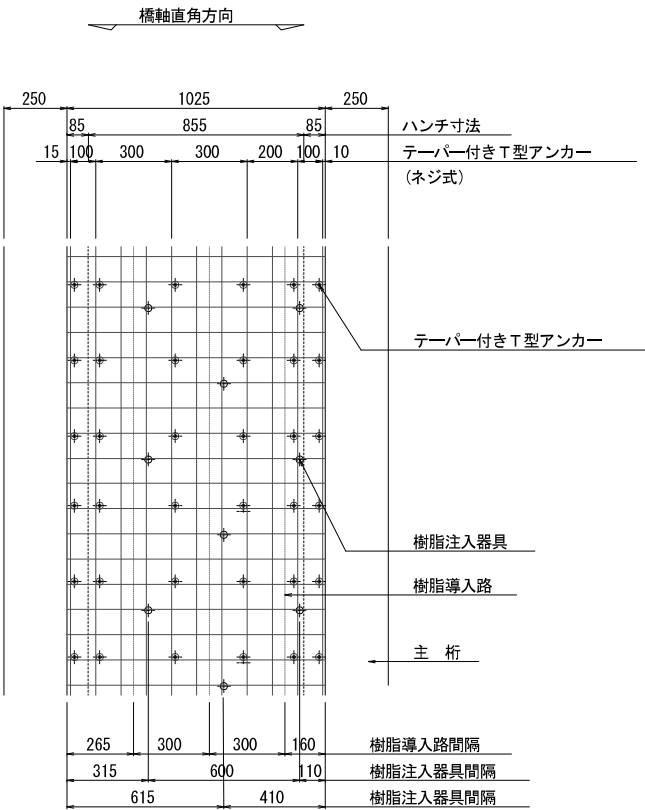
【中間床版 02桁－03桁間】



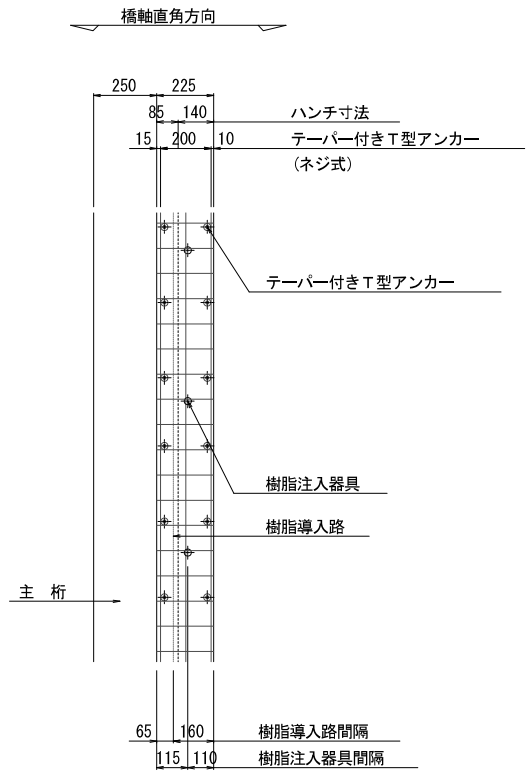
【中間床版 03桁－04桁間】



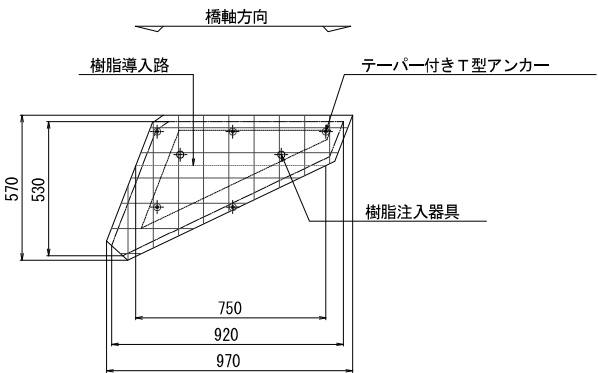
【中間床版 04桁－05桁間】



【張出床版】



【中間床版 01桁－02桁間，05－06桁間】



工事名	道路メンテナンス事業 令和3年度補正橋梁補修設計業務		
図面名	大谷1号線1号橋 補修図（その9）		
作成年月日	令和4年12月		
縮尺	図 示	図面番号	14／14
会社名	株式会社セトウチ		
事業者名	神石高原町		